#### 安城市次世代育成支援行動計画の

#### H26年度実施状況をお知らせします

#### ☆次世代育成支援行動計画とは

次世代に関する市の取り組み方を様々な分野から総合的に定めた計画です。

基本理念を「子どもを育てる喜びを家庭・地域・社会とともにはぐくむまち」とし、平成17年3月に前期計画(期間17~21年度)を策定し、平成22年3月に後期計画(期間22~26年度)を策定しました。平成22年度から後期計画を推進しました。

後期計画は次のとおり、7つの基本方針と、260事業の具体的施策で構成しています。

7 要保護児童への対応などきめ細かな取り組みの推進

1 地域における子育での支援 (67事業) 2 母性並びに乳児及び幼児などの健康の確保および増進 (32事業) 3 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備 (69事業) 4 子育でを支援する生活環境の整備 (14事業) 5 職業生活と家庭生活との両立の推進 (34事業) 6 子どもの安全の確保 (13事業)

(31事業)

#### ☆重点推進項目の実施状況

後期計画は具体的施策の中から20事業を重点推進項目としています。平成26年度に実施したものは下表のとおりです。

No.	◎事業名	項目	基準値⇒実績	目標	評価
1	ファミリー・サポート・センター事業の推進	会員数	600⇒708	650人	0
2	放課後児童健全育成事業(児童クラブ)の推進	①実施か所 ②定員	①28⇒35 ②1060⇒1280	①32か所 ②1140人	0
3	つどいの広場事業の推進	実施か所	2⇒3	3か所	0
4	子育て支援総合拠点施設整備(新規)	実施か所	未整備⇒1	1か所	0
5	夜間帯保育事業の推進(新規)	実施か所	未実施⇒1	1か所	0
6	放課後子ども教室推進事業(新規)	実施か所	未実施⇒3	平成23年度までに2校	0
7	妊婦健康診査の推進	妊娠11週目までの 届出率	56. 7⇒95. 2	70. 0%	0
8	食育の推進(新規)	実施回数	未実施⇒12	8回	0
9	赤ちゃん出会い・ふれあい交流事業の推進	実施か所	4⇒8	7児童センター	0
10	ボランティア体験学習の充実	①実施か所 ②参加人数	①実施⇒33 ②実施⇒2811	基準値の水準を維持	0
11	環境アドバイザーの活用	派遣回数	22⇒94	50回	0
12	絵本の読み聞かせの推進	登録グループ数	10⇒17	16グループ	0
13	総合型地域スポーツクラブ育成事業(新規)	クラブ数	1⇒1	2クラブ	0
14	建築物のバリアフリー化の促進	整備か所	4⇒0	整備を継続	0
15	多目的トイレ・おむつ交換台、授乳室の設置	整備か所	4⇒1	整備を継続	0
16	男女共同参画社会推進事業の推進	開催回数	5⇒5	基準値の水準を維持	0
17	スクールガード事業(新規)	実施か所	21⇒21	基準値の水準を維持	0
18	「こども110番の家」の推進	実施か所	1017⇒1122	1250か所	0
19	安城市虐待等防止地域協議会の推進	開催回数	2⇒3	3回	0
20	特別支援教育補助員事業(新規)	実施か所	29⇒29	基準値の水準を維持	0

<sup>\*</sup>基準値=平成19年度実績または平成20年4月1日現在 実績=平成26年度 目標=平成26年度 評価=◎目標指標達成 ○基準値達成、目標指標未達成 △基準値未達成 ×実施できなかった

そともを育てる喜びを家庭・地域・社会とともにはぐくむまち

### 安城市次世代育成支援行動計画 (後期計画)

# 表的人们的言

## 平成20年度





安城市子育で健康部子育で支援課

#### 重点推進項目の実施状況

#### 具体的施策No.

(1)地域における子育ての支援	 1 ページ	3 • 4 • 13 • 17 • 24 • 48
(2)母性並びに乳児及び幼児などの健康の確保及び増進	 2 ページ	69 - 94
(3)子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備	 2 ~3ページ	100 - 101 - 128 - 144 - 154
(4)子育てを支援する生活環境の整備	 3 ページ	178 • 179
(5)職業生活と家庭生活との両立の推進	 4 ページ	184
(6)子どもの安全の確保	 4 ページ	224 - 227

#### 基本施策と具体的施策の実施状況

(1)地域における子育ての支援	・・・・・ 6 ページ	1 ~ 67
(2)母性並びに乳児及び幼児等の健康の確保及び増進	・・・・・ 12 ページ	68 ~ 99
(3)子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備	・・・・・ 16 ページ	100 ~ 168
(4)子育てを支援する生活環境の整備	・・・・・ 24ページ	169 ~ 182
(5)職業生活と家庭生活との両立の推進	・・・・・ 26ページ	183 ~ 216
(6)子どもの安全の確保	・・・・・ 29ページ	217 ~ 229
(7)要保護児童への対応などきめ細かな取り組みの推進	・・・・・ 31ページ	230 ~ 260

(7)要保護児童への対応などきめ細かな取り組みの推進・・・・・・ 5 ページ・ 230・248

#### (1)地域における子育ての支援

No.の()は基本方針の具体的施策のNo.

No.		具体的施策	担当課	基本方針の具体的施泉のNo. 実施期間
	ファ	ミリー・サポート・センター事業の推進	子育て支援課	22 23 24 25 26
1	概要	育児の援助をする人と、してもらいたい人た り、互いに助け合う会員組織の事業	ちが会員とな	<基準値> 会員数 600人
(3)	H25 実績	依頼会員 615人、提供会員 60人、両方会員 活動件数 3,108件	49人	平成25年度 会員数 724人
	H26 実績	依頼会員 606人、提供会員 58人、両方会員 活動件数 2,778件	44人	平成 2 6 年度 会員数 7 0 8 人
				<目標指標>
				会員数 650人
	放課	後児童健全育成事業(児童クラブ)の推進	子育て支援課	22 23 24 25 26
2	概 要	放課後に保護者のいない家庭の小学校低学年 専用施設などで預かる事業	児童を学校の	<基準値> 実施箇所数 28箇所 定員数 1,060人
(4)	H25 実績	実施箇所数 35箇所 定員数 1,280人 登録児童数1,	119人	平成25年度 実施箇所数 35箇所 定員数 1,280人
	H26 実績	実施箇所数 35箇所 定員数 1,280人 登録児童数1,	201人	平成26年度 実施箇所数 35箇所 定員数 1,280人
				<目標指標> 実施箇所数 32箇所 定員数 1,140人
	つと	いの広場事業の推進	子育て支援課	22 23 24 25 26
3	概要	子育て中の親子が気軽に集い、スタッフや他 相談・交流することで、安心して子育てができ する事業		<基準値> 実施箇所数 2箇所
(13)	H25 実績	実施箇所数 3箇所 延開設日数 549日 延利用人数 31,524人		平成25年度 実施箇所数 3箇所
	H26 実績	実施箇所数 3箇所 延開設日数 553日 延利用人数 30,663人		平成26年度 実施箇所数 3箇所
				<目標指標> 実施箇所数 3箇所

No の()は基本方針の具体的施策のNo

			No.の()は	基本方針の具体的施策のNo.
No.		具体的施策	担当課	実施期間
	子育	「て支援総合拠点施設整備(新規)	子育て支援課	22 23 24 25 26
4	概 要	地域への総合的な子育て支援、情報提供を行 機能を設けるとともに、各種講座の開催、育児 成支援、育児相談などを行う。		<基準値> 未整備
(17)	H25 実績	利用人数 29,800人		平成25年度 実施箇所数 1箇所
	H26 実績	利用人数 30,994人		平成26年度 実施箇所数 1箇所
				<目標指標> 実施箇所数 1箇所
	夜間	引帯保育事業の推進(新規)	子ども課	22 23 24 25 26
5	概 要	夜間に仕事を持っている保護者を対象に、 (22時) まで延長保育を実施する事業。	保育園で夜間	<基準値> 未実施
(24)	H25 実績	引き続き、22時までの延長保育を実施した。		平成25年度 実施箇所数 1箇所
	H26 実績	引き続き、22時までの延長保育を実施した。		平成26年度 実施箇所数 1箇所
				<目標指標>
				実施箇所数 1箇所
	放誤	<b>関後子ども教室推進事業(新規)</b>	生涯学習課	22 23 24 25 26
6	概要	放課後の安全安心な居場所を確保し、地域住 て、子どもたちとの交流活動などにより、地域 上を図る。		<基準値> 未実施
(48)	H25 実績	梨の里小学校、桜井小学校、今池小学校にて引 た。	き続き実施し	平成25年度 実施箇所数 3箇所
	H26 実績	梨の里小学校、桜井小学校、今池小学校にて引 た。	lき続き実施し	平成26年度 実施箇所数 3箇所
				<目標指標> 実施箇所数 平成23年度までに2校

#### (2) 母性並びに乳児及び幼児などの健康の確保及び増進

No. の() は基本方針の具体的施策のNo.

No.		具体的施策	担当課	実施期間
	妊婦	機康診査の推進 (健康日本21安城計画)	健康推進課	22 23 24 25 26
7	概要	妊婦を対象とした医療機関における健康診査	0	<基準値> 妊娠11週目までの 届出率 56.7%
(69)	H25 実績	妊婦健診(指定項目)を14回分助成 受診票交付数 30,849件※子宮頸がん検 受診数 24,492件	平成25年度 妊娠11週目までの 届出率 95.1%	
	H26 実績	妊婦健診(指定項目)を14回分助成 受診票交付数 29,985件※子宮頸がん検 受診数 24,850件	平成26年度 妊娠11週目までの 届出率 95.2%	
				<目標指標> 妊娠11週目までの 届出率 70.0%
	食育	での推進(新規) (安城市食育推進計画)	農務課	22 23 24 25 26
8	概 要	食育キャラバン隊を組織して、市内幼稚園・ し、紙芝居などにより食育の啓発を図る。	保育園を訪問	<基準値> 未実施
(94)	H25 実績	山崎町公民館、中心市街地交流広場、昭林公民 と安城西部	平成25年度 実施回数 8回	
	H26 実績	中心市街地交流広場、でんまぁと安城西部、桜	平成26年度 実施回数 12回	
				<目標指標> 実施回数 8回

#### (3)子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備

No.の()は基本方針の具体的施策のNo.

No.		具体的施策	担当課	実施期間
	赤ち	らゃん出会い・ふれあい交流事業の推進	子育て支援課	22 23 24 25 26
9	概要	小・中学生を対象とした赤ちゃん講座を開催 理解を深めるとともに、小・中学生と乳幼児 業。		<基準値> 実施箇所数 4児童センター
(100)	H25 実績	児童センター8箇所で実施 参加延べ人数 中学生74人、小学生215人、乳幼児397人、保	護者376人	平成25年度 実施箇所数 8児童センター
	H26 実績	児童センター8箇所で実施 参加延べ人数 中学生58人、小学生117人、乳幼児387人、保護	者379人	平成26年度 実施箇所数 8児童センター
				<目標指標> 実施箇所数 7児童センター
	ボラ	ランティア体験学習の充実 (第2次安城市生涯学習推進計画)	学校教育課 子育て支援課 社会福祉協議会	22 23 24 25 26
10	概要	中・高校生が体験学習として保育園や幼稚園 施設などで、保育などのボランティア活動を体!		<基準値> 実施
(101)	H25 実績	小、中学校、髙校を対象に福祉施設でのボラン 習と総合学習の一環としての福祉学習を行って の変更なし)		平成25年度 実施箇所数38施設 参加者数2,215人
	H26 実績	中学校、髙校を対象に福祉施設でのボランテ と総合学習の一環としての福祉学習を行ってい		平成26年度 実施箇所数33施設 参加者数2215人
				<目標指標>
				基準値の水準を維持
	環境	でではいます。 ででは、では、これでは、これでは、またいでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	環境首都 推進課	22 23 24 25 26
11	概要	小・中学校の総合学習における環境アドバイ <sup>・</sup>	ザーの活用。	<基準値> 派遣回数 22回
(128)	H25 実績	小学校の総合学習、クリーンバスでアドバイサ 環境学習を進めた。	「一を活用し、	平成25年度 派遣回数 87回
	H26 実績	小学校の総合学習、クリーンバスでアドバイサ 環境学習を進めた。	「一を活用し、	平成26年度
				<目標指標> 派遣回数 50回

No.の()は基本方針の具体的施策のNo.

No.		具体的施策	担当課		実	施期	間	
	絵本	への読み聞かせの推進 (安城市子ども読書活動推進計画)	中央図書館	22	23	24	25	26
12	概要	ボランティア養成講座などの修了生による読ん ンティアグループの育成と組織化の推進。	み聞かせボラ		基準値 録数	i> 10	グル-	-プ
(144)	H25 実績	昭林公民館との共催の「読み聞かせボランティア養成講座」 の修了生により「昭林おはなしなあに」を立ち上げることが できた。				5年度 16		ープ
	H26 実績	「ブックスタートボランティア&読み聞かせれ 成講座」(全10回)の修了生により「おはな を立ち上げることができた。				年度 17		-プ
					目標指 録数	f標> 16	グル-	ープ
	総合	3型地域スポーツクラブ育成事業(新規) (安城市スポーツ振興計画) (第2次安城市生涯学習推進計画)	スポーツ課	22		24	İ	26
13	概 要	地域の新しいスポーツ環境として、総合型地 ラブを体育指導委員並びに地域住民と地区公民 創設する。			基準値 ラブ数			1
(154)	H25 実績	南部小学校区の活動の中で、町内単位で開催してい ゴルフ大会を、小学校区の町内会がまとまっても て、11月に開催することができた。今後はスポート 心となり、クラブ設立に向けて組織を作ることで	交区の大会とし ツ推進委員が中 進めていく。		或 2 5 ラ ブ数	5 年度 対		1
	H26 実績	南部小・祥南小の2地区、7町内会合同でグラウン会を11月に開催した。企画・運営は5名のスポー中心に行なわれ、町内会、老人クラブ、子ども会行と約120人の参加者があった。27年度はクラー会を組織し、勉強会や説明会など行なうことを決め、ラブ設立に向け合意することができた。	ーツ推進委員を 役員の協力のも ブ設立準備委員		或 2 € ラ ブ数	6 年度 対		1
					目標指 ラブ数			2

#### (4)子育てを支援する生活環境の整備

No. の() は基本方針の具体的施策のNo.

No.	具体的施策 担当課		実施期間	
	建築	<b>や物のバリアフリー化の促進</b>	各施設所管課 建築課	22 23 24 25 26
14	概 要	愛知県「人にやさしい街づくりの推進に関す づく整備	る条例」に基	<基準値> 整備箇所数 4箇所
(178)	H25 実績	条例の対象となる施設はないが、ゆたか保育園 第2児童クラブで建物のバリアフリー化を実施	平成 2 5 年度 整備箇所 2箇所	
	H26 実績			平成26年度 整備箇所なし
				<目標指標>
				整備を継続
	多目的トイレ・おむつ交換台、授乳室の設置 各施設所管課 建築課		22 23 24 25 26	
15	概 要	愛知県「人にやさしい街づくりの推進に関す づく整備	る条例」に基	<基準値> 整備箇所数 4箇所
(179)	H25 実績	ゆたか保育園を整備した。 安城西部小学校、桜井南公園、弥厚公園に多目 箇所整備した。	目的トイレを 1	平成25年度 整備箇所 4箇所
	H26 実績	安城東部小学校に多目的トイレを 1 箇所整備し	<i>t</i> ≤。	平成26年度 整備箇所 1箇所
				<目標指標>
				整備を継続

#### (5) 職業生活と家庭生活との両立の推進

#### No.の()は基本方針の具体的施策のNo.

No.		具体的施策	担当課	実施期間
	男女	<ul><li>共同参画社会推進事業の推進 (第2次安城市男女共同参画プラン)</li></ul>	市民協働課	22 23 24 25 26
16	概要	固定的性別役割分担意識の見直しと男女の多れの啓発や講座の開催	様な働き方へ	<基準値> 開催回数 5回
(184)	H25 実績	週間・月間イベント、エンパワーメント講座、 カレッジ、実践講座を開催した。 参加者1,150		平成25年度 開催回数 5回
	H26 実績	週間・月間イベント、エンパワーメント講座、 カレッジ、実践講座を開催した。 参加者 延ん		平成26年度 開催回数 5 回
				<目標指標> 基準値の水準を維持

#### (6)子どもの安全の確保

No. の() は基本方針の具体的施策のNo.

No.	具体的施策 担当課			実施期間		
	スク	ワールガード事業(新規)	学校教育課	22 23 24 25 26		
17	概要	児童生徒が事件や事故に巻き込まれることなな学校生活が送れるように、地域と連携した安整備する。		<基準値> 全小学校で実施		
(224)	H25 実績	全小学校で実施	平成25年度 実施箇所数 21箇所			
	H26 実績	全小学校で実施		平成26年度 実施箇所数 21箇所		
			<目標指標> 基準値の水準を維持			
No.		具体的施策	担当課	実施期間		
	٦٦	こども110番の家」の推進	生涯学習課	22 23 24 25 26		
18	概 要	子どもを犯罪や危険から守るための「こども 家」の看板の設置	110番の	<基準値> 実施箇所数 1,017箇所		
(227)	H25 実績	21小学校区にこども110番の家を設置した。	0	平成25年度 実施箇所数 1,018箇所		
	H26 実績	2 1小学校区にこども110番の家を設置した。	平成26年度 実施箇所数 1,122箇所			
				<目標指標> 実施箇所数 1,250箇所		

#### (7)要保護児童への対応などきめ細かな取り組みの推進

No. の( )は基本方針の具体的施策のNo.

No.		具 体 的 施 策	担当課	実施期間
	安城	成市虐待等防止地域協議会の推進 (第2次安城市地域福祉計画)	子育て支援課	22 23 24 25 26
19	概要	関係機関との情報交換による児童虐待の早期 動、援助活動及び啓発活動	発見、防止活	<基準値> 代表者会議開催 2回
(230)	H25 実績	虐待等防止地域協議会(代表者会議)を3回、 12回、ケース検討会議を38回開催した。	実務者会議を	平成25年度 代表者会議開催 3回
	H26 実績	虐待等防止地域協議会(代表者会議)を3回、 12回、ケース検討会議を38回開催した。	実務者会議を	平成26年度 代表者会議開催 3回
				<目標指標> 代表者会議開催 3回
	特別	]支援教育補助員事業(新規)	学校教育課	22 23 24 25 26
20	概 要	発達障害をはじめ様々な要因により、学校生いて困難を抱えている生徒に対し、個別支援に る児童生徒の健やかな成長を支援する。		<基準値> 全小・中学校で実施
(248)	H25 実績	特別支援教育補助員を全小中学校に配置		平成25年度 実施箇所数 29校
	H26 実績	特別支援教育補助員を全小中学校に配置		平成26年度 実施箇所数 29校
				<目標指標> 基準値の水準を維持

#### 基本方針(1) 地域における子育ての支援

基本的 施策	7		的 施 策	具体的施策の概要	基準値 (平成20年4月現在)	実績値 (平成22年度)	実績値 (平成23年度)	実績値 (平成24年度)	実績値 (平成25年度)	実績値 (平成26年度)	平成26年度 実績内容	目標指標 (平成26年度)	目標指標 達成状況	担当課
る子育 て支援 サービ スの充	(童そ護は他のにて)及の者その居お支児び保又の者宅い援	1	問事業(こんにち は赤ちゃん訪問) (新規)	・生後4か月を迎えるまでの乳児のいる全家庭を訪問し、子育てに関する情報の提供、乳児及び保護者の心身の状況及び養育環境の把握、養育の相談に応じ、助言その他援助を行う。	第1子(全戸)と 第2子以降希望者 の 家庭訪問 延べ 1,141人 第1子訪問 実施率 85.3%	全戸訪問 実施率 102.8%	99.4%	99.5%	99.5%	99.6%	訪問対象家庭数 1,942件 赤ちゃん訪問家庭数 1,934件	全戸訪問実施率 93%	©	健康推進課(保健センター)
	さる事業	2	養育支援訪問事 業の推進	・出産後間もない時期(概ね1年程度)の保護者の産後うつなどにより、乳児の養育に支障が生じた時の家庭における育児や家事の支援、生後2か月までの乳児のいる核家族などで昼間、養育者の援助をするものがいない家庭の家事援助をする事業。	養育支援員 1人	1人	1人 延べ利用者数 14人 ホームヘルパー派 遺による家事援助 89回 118時間	1人 延べ利用者数 26人 ホームヘルパー派 遣による家事援助 178回 289時間	19人 ホームヘルパー派 遣による家事援助 115回	1人 延べ利用者数36 人 ホームヘルパー派 遣による家事援助 228回 422時間	家事・育児支援 20人 専門的相談支援 23人 延べ利用者数36人 ホームヘルパー等派遣による家事援助228回 422時間 延べ利用者数23人 ホームヘルパー派遣による 家事援助156回 278時間	養育支援員 1人	©	子育て支援課
		3		・育児の援助をする人としてもらいたい人たちが会員になり、お互いに助け合う会員組織の事業。	会員数 600人 依頼会員494人 提供会員 51人 両方会員 55人	635人 519人 63人 53人	663人 553人 60人 50人	712人 604人 59人 49人	724人 615人 60人 49人	708人 606人 58人 44人	会員数 708人 活動件数 2,778件	会員数 650人	0	子育て支援課
	(イ)保 育園又 はその 他の施 設にお		育成事業(児童	・放課後に保護者のいない家庭の 小学校低学年児童を学校の専用施 設等で預かる事業	実施箇所数 28箇所 定員 1,060人	30箇所 定員 1,135人	32箇所 定員1,205人	33箇所 定員 1,205人	35箇所 定員 1,280人	35箇所 定員 1,280人	来年度から4年生受入れのため、3校で特別教室の改修工事をした。	実施箇所数 32箇所 定員数 1,140人	0	子育て支援課
	いて支 援する 事業	5	児童センター運 営の推進	・児童に健全な遊びを与えることにより、体力を増進し情操を豊かにする事業	実施箇所数 7箇所	7箇所	7箇所 内社会福祉協 議会運営2箇所	7箇所 内社会福祉協 議会運営2箇所	8箇所 内社会福祉協 議会運営3箇所	8箇所 内社会福祉協 議会運営3箇所	明祥地区に児童センターを開設する準備をした。	実施箇所数 9箇所	0	子育て支援課 社会福祉協議会
		6	(ショートステイ)	・保護者の疾病などの理由により、 家庭において児童の養育が困難に なったときに児童養護施設などで一 時的に養育する事業	実施箇所数 2箇所	2箇所	3箇所	3箇所	3箇所	3箇所	利用人数0人	実施箇所数 2箇所	0	子育て支援課
		7	病児・病後児保 育事業の推進 (新規)	・病気の回復に至らない又は病気の回復期にあり、集団での保育が困難な生後6か月から小学校3年生までの児童で、保護者の就労などの理由により家庭で保育を受けることができない場合に限り、連続7日間を限度に児童を預かる事業	病後児保育 実施箇所数 1箇所	1箇所 4人(日)	1箇所 4人(日)	1箇所 4人(日)	1箇所 4人(日)	1箇所 4人(日)	利用人数 129人 利用延人数 315人	実施箇所数 1箇所 定員数 4人(日)	©	子ども課
		8	推進	・保護者の疾病や冠婚葬祭、介護などの理由により、児童の保育が 困難になったときに一時的に預か る事業	実施箇所数 7箇所 定員数 75人(日) 安城、さくら、二本 木、光徳、根崎、すず らん、よさみ保育園	7箇所 75人(日)	7箇所 75人(日)	9箇所 83人(日)	9箇所 83人(日)	8箇所 80人(日)	東部、三ツ川、みその、光徳、根 崎、すずらん、よさみ、げんきの もり保育園の8箇所で実施 定員各10人(日) 累計 9,822人利用	基準値の水準を維持	©	子ども課
		9		・短時間又は日数が少ない就労の 理由により、児童の保育が困難に なったときに一時的に預かる事業	実施箇所数 2箇所 定員数 25人(日) さくら、光徳	2箇所 20人(日)	2箇所 20人(日)	2箇所 20人(日)	2箇所 20人(日)	2箇所 20人(日)	三ツ川、光徳保育園の 2箇所で実施 定員各10人(日) 累計 1,228人利用	実施箇所数 3箇所定員数 35人(日)	Δ	子ども課
		10		・幼稚園の入園児童を対象に通常 の教育時間終了後に継続して保育 する事業	検討中	検討中	検討中	検討中	結論	4箇所 80人(日)	安城、安城北部、さくの、東栄幼稚園の4箇所で実施 定員 各20人 延べ利用者数 4,382人	検討年度 平成22年度	0	子ども課

基本的 施策	具	上 体	的 施 策	具体的施策の概要	基準値 (平成20年4月現在)	実績値 (平成22年度)	実績値 (平成23年度)	実績値 (平成24年度)	実績値 (平成25年度)	実績値 (平成26年度)	平成26年度 実績内容	目標指標 (平成26年度)	目標指標 達成状況	担当課
におけ る子育 て支援	(ウ)地域の児童の養育に関	11	ファミリー・サ ポート・センター 事業の推進(再 掲)	(再掲3)	_	_	_	_	_	-	-	_	-	子育て支援課
スの充 実	する情報の提供及び 助言を 行う事		地域子育て支援 センター事業の 推進	・子育て家庭を対象とした育児相談 や子育てサークルの支援などを地 域ごとに行う事業	実施箇所数 5箇所 安城、二本木、あけ ぼの、根崎、さくら子 育て支援センター	5箇所	5箇所	5箇所	5箇所	5箇所	5箇所 利用人数41,627人	基準値の水準を維持	©	子育て支援課
	業	13	業の推進	・子育て中の親子が気軽に集い、スタッフや他の母親たちと相談・交流することで、安心して子育てできる場所を提供する事業	実施箇所数 2箇所	3箇所	3箇所	3箇所	3箇所	3箇所	開設日数 553日 利用人数 30,663人	実施箇所数 3箇所	©	子育て支援課
		14	にこにこランド事 業の推進	・児童センターにおいて子育て中の 親子が気軽に相談、交流ができる 場を提供する事業	0歳児対象 4児童センター 未就園児対象 7児童センター	5児童センター 7児童センター	5児童センター 7児童センター	5児童センター 7児童センター	6児童センター 8児童センター	7児童センター 8児童センター	利用人数 O歳児 1,222人 未就園児 18,378人	0歳児対象 7児童センター 未就園児対象 8児童センター	©	子育て支援課
		15	の推進	・各公民館及び町内会事務所・公 民館を利用し、専門スタッフが出向 いて地域の人々との交流を交えな がら遊びの場を提供する事業	開催箇所 4箇所 東部、安祥、南部、 高棚	4箇所	4箇所	4箇所	3箇所	3箇所	参加人数 乳幼児 1,630人 保護者 1,260人 小学生 100人	実施箇所数 2箇所 ※安祥、南部児童セ ンター開設に伴い、 移行	0	子育て支援課
		16		・保育園・幼稚園における子育て相談、情報の提供	実施箇所数 保育園 31箇所 公立幼稚園 4箇所	全保育園 31箇所 公立幼稚園 4箇所	全保育園 31箇所 公立幼稚園 4箇所	全保育園 33箇所 公立幼稚園 4箇所	全保育園 35箇所 公立幼稚園 4箇所	全保育園 35箇所 公立幼稚園 4箇所	全保育園 35箇所 全公立幼稚園 4箇所	基準値の水準を維持	0	子ども課
	(工育援にるの供談あん)子支業す報 相びせ調、	17	子育て支援総合 拠点施設整備 (新規)	・子育て支援総合拠点施設として安城保育園跡施設を改修整備し、乳幼児親子を対象としたあそびの広場を常設するとともに、各種講座の開催や、育児サークルの育成支援、育児相談などを行う。ファミリーサポートセンターを併設し、地域への総合的な子育て支援、情報提供などを行う。	未整備	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	あんぱーく 平成26年利用人数 30,994人	実施箇所数 1箇所 定員数 4人(日)	<b>©</b>	子育て支援課
	整及び 要請な どの実 施	18	子どもの生活相 談の充実	・子育てに関する悩みなどの相談 の実施	実施場所 総合福祉センター 第2・4金曜日 相談件数 13件	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	実施場所 総合福祉センター 第2・4土曜日に実施 相談件数 5件	基準値の水準を維持	0	社会福祉協議会
イ 保育 サービ スの充 実		19	通常保育事業の 推進	・受入体制の整備	実施箇所数 31箇所 定員数 3,630人(日)	31 箇所 3,630 人(日)	31 箇所 3,640 人(日)	33 箇所 3,800 人(日)	35 箇所 3,830 人(日)	35 箇所 3,950 人(日)	全保育園35箇所で 実施 3月末3,831人在籍	基準値の水準を維持	©	子ども課
		20		・保育園の通常保育時間外に仕事 を持っている保護者を対象に保育 園を開園する事業 1日11時間以上開園	実施箇所数 15箇所 7時15分~19時開園 10箇所 7時~20時開園 2箇所 7時15分~20時開園 3箇所	15箇所	15箇所	16箇所	17箇所	19箇所	開園時間 7時15分~19時12箇所 7時~20時 1箇所 7時15分~20時 4箇所 7時~22時 1箇所 計 18箇所 年間利用人数 公立 18,087人 民間 1,816人 計 19,903人	実施箇所数 16箇所	©	子ども課

基本的 施策	具 体	的 施 策	具体的施策の概要	基準値 (平成20年4月現在)	実績値 (平成22年度)	実績値 (平成23年度)	実績値 (平成24年度)	実績値 (平成25年度)	実績値 (平成26年度)	平成26年度 実績内容	目標指標 (平成26年度)	目標指標 達成状況	担当課
イ 保育 サービ スの充 実	21	乳児保育事業の 充実	・産前産後休暇や育児休業終了後 の就労に対応するためのO歳児か らの保育事業	実施箇所数 18箇所 6週間からの受入 5箇 所 6か月からの受入13箇 所	20箇所	19箇所	23箇所	23箇所	27箇所	6週間からの受入 6箇所 6か月からの受入 21箇所 計27箇所で実施 3月末(0歳児) 218人在籍	実施箇所数 19箇所	0	子ども課
	22	病児・病後児保 育事業の推進 (新規、再掲)	(再掲7)	_	-	ı	_	_	_	_	_	_	子ども課
	23	休日保育事業の 推進	・日曜日及び祝日に仕事を持っている保護者を対象とした保育園を開 園する事業	実施箇所数 2箇所 定員数 100人(日) 南部、二本木	2箇所 100人(日)	2箇所 200人(日)	2箇所 200人(日)	2箇所 200人(日)	2箇所 200人(日)	南部、二本木保育園の2 箇所で実施 定員各100人(日) 累計 1,674人利用	基準値の水準を維持	©	子ども課
	24	夜間帯保育事業 の推進(新規)	・夜間に仕事を持っている保護者を 対象に、保育園で夜間(22時)まで 延長保育を実施する事業	午後8時までの延長 保育利用保護者に、 ニーズ調査を実施し 検討した。	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	よさみ保育園で実施	実施箇所数 1箇所	0	子ども課
	25	特定保育事業の 推進(再掲)	(再掲9、199)	_	-	ı	_	_	_	_	_	_	子ども課
	26	一時保育事業の 推進(再掲)	(再掲8、198)	_	_	-	_	_	_	_	_	_	子ども課
	27	障害児保育事業 の充実	・保育園において軽・中程度の集団 保育が可能な障害児を受け入れた 保育事業	実施箇所数 23箇所	14箇所	13箇所	16箇所	20箇所	19箇所	公私立合わせて 19箇所 で実施 児童数 41人(診断ある 子)	基準値の水準を維持	Δ	子ども課
	28	保育園地域活動 事業の充実	・保育園の有する専門機能を活用 した世代間交流や異年齢児交流な どの事業	実施箇所数 15箇所	22箇所	23箇所	20箇所	21箇所	20箇所	高齢者、異年齢児とのふれあいや七夕まつり会・運動会等の行事を通して地域の人々との交流20箇所	基準値の水準を維持	0	子ども課
	29	保育園の整備	・施設の老朽化に伴う改築や耐震性の向上を図るための整備	整備箇所数 3箇所 錦、作野、和泉保育 園の耐震補強工事	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所	基準値の水準を維持	整備箇所数 2箇所 (東端、ゆたか保育 園改修工事)	0	子育て支援課
	30	看護師巡回相談 の充実	・保育園の入園児童を対象とした看護師による健康相談	実施箇所数 23箇所	23箇所	23箇所	23箇所	23箇所	23箇所	子ども課保健師が各園に 訪問	基準値の水準を維持	0	子ども課
	31	保育サービス評 価事業の推進	・保育サービスの質について、第三 者機関が専門的、客観的立場から 評価する事業	実施箇所数 公立保育園 3園 私立保育園 3園	公立 3箇所 私立 2箇所	公立 3箇所 私立 0箇所	公立 3箇所 私立 0箇所	公立 3箇所 私立 0箇所	公立 3箇所 私立 0箇所	公立:安城・ゆたか・東端 保育園 私立:なし	未実施園について順 次実施	Δ	子ども課
	32	認可外保育施設 への支援	・認可外保育施設の運営に関する費用の支援	支援制度に該当する 施設なし	O箇所	O箇所	O箇所	O箇所	O箇所	県の指導監査 6箇所実施	支援制度を継続	0	子ども課
	33	民間児童クラブ への支援	・民間児童クラブの運営に関する費用の補助	補助箇所数 5箇所	5箇所	5箇所	5箇所	5箇所	5箇所	5箇所の民間児童クラブ へ家賃の補助を行った。	基準値の水準を維持	0	子育て支援課
	34	施設費補助事業 の充実	・認可外保育施設や民間児童クラ ブなどの施設整備に関する費用の 補助	補助箇所数 施設 3箇所 児童クラブ 3箇所	6箇所	5箇所	7箇所	9箇所	7箇所	補助した施設 福釜保育所、プティットさ るびあ、プティット安城保 育ルーム、更生病院ひま わり園、ひまわりクラブ、 なかよしクラブ、安城つくし クラブ	基準値の水準を維持	©	社会福祉協議会

	具 体	的施策	具体的施策の概要	基準値 (平成20年4月現在)	実績値 (平成22年度)	実績値 (平成23年度)	実績値 (平成24年度)	実績値 (平成25年度)	実績値 (平成26年度)	平成26年度 実績内容	目標指標 (平成26年度)	目標指標 達成状況	担当課
ウ 子 育て支 援の ネット	35	やボランティアグ	・地域において子育て支援を行って いる子育てサークルやボランティア グループとの連携	実施箇所数 7児童センター	7箇所	7箇所	7箇所	8箇所	8箇所	各児童センターで実施	基準値の水準を維持	0	子育て支援課
ワーク づくり	36	町内ふれあい交 流活動の支援	・町内福祉委員会活動の中で、世 代間交流を主としたサロン活動の 支援	実施箇所数 町内福祉委員会 80箇所 ボランティア団体 6箇所	111箇所	115箇所	120箇所	120箇所	120箇所	実施箇所数 町内福祉委員会 113箇所 ボランティア団体 7箇所	基準値の水準を維持	©	社会福祉協議会
		· · · · · · · · · · · ·	・町内福祉委員会活動の中で、長期休暇(夏休みなど)における児童の見守り活動の支援	実施福祉委員会 城ケ入町、和泉町、 東端町	4箇所	5箇所	7箇所	8箇所	8箇所	実施箇所数 町内福祉委員会 8箇所	実施箇所数 5箇所		
	37	子育て支援総合 拠点施設整備 (新規·再掲)	(再掲17、203)	_	_	_	_	_	_	_	_	-	子育て支援課
	38		・地域において子育て支援を行っている子育てサークル及びボランティアグループ、関係機関などとの情報交換		2回開催	2回開催	2回開催	2回開催	2回開催	開催回数 2回 関係機関との情報交換を 行った。	基準値の水準を維持	©	子育て支援課
	39	ガイドブックの作	・子育て支援情報を総合的にまとめた子育て支援マップや子育てガイドブックの作成	配布部数 5,000部	5,000部	5,000部	5,000部	5,000部	5,000部	子育て支援センター、児童センター、公民館等で配布した。また、赤ちゃん訪問等の家庭訪問時や市外転入者には子ども課窓口で配布した。	基準値の水準を維持	0	子育て支援課
	40	生涯学習情報誌 の作成・発行	・親子、子ども向けの情報コーナーを設定	年4回、全戸配布	4回	4回	4回	4回	4回	生涯学習情報誌「あんてな」に親子・子ども向けの情報を掲載。年4回発行。	基準値の水準を維持	0	生涯学習課
	41	安城市虐待等防 止地域協議会の 開催(再掲)	(再掲230)	-	_	_	_	_	_	-	_	-	子育て支援課
エ 児童 (ア)子 の健全 どもの 育成 居場所 づくり	42	放課後児童健全 育成事業(児童 クラブ)の推進 (再掲)	(再掲4)	_	_	_	-	_	_	_	_	-	子育て支援課
の推進	43	児童センター運 営の推進(再掲)	(再掲5、42、172)	_	_	_	_	_	_	_	_	_	子育で支援課 社会福祉協議会
	44	民間児童クラブ への支援(再掲)	(再掲33)	_	_	_	_	_	_	_	_	-	子育て支援課
	45	移動児童館事業 の推進(再掲)	(再掲15)	-	_	_	_	_	_	_	_	_	子育て支援課
	46		・子どものスポーツ活動の場として 休日に学校施設を開放	実施箇所数 小学校 21校 中学校 8校 高等学校 5校	実施箇所数 21校 8校 5校	実施箇所数 21校 8校 5校	実施箇所数 21校 8校 5校	実施箇所数 21校 8校 5校	実施箇所数 21校 8校 5校	子ども会や地域のスポーツクラブの活動の場として、学校施設を開放して利用してもらうことができた。	基準値の水準を維持	0	スポーツ課
	47		・保育園、幼稚園の園庭の開放に よる入園児童と地域児童との交流 事業	実施箇所数 保育園 31箇所 公立幼稚園 4箇所	全保育園 31箇所 公立幼稚園 4箇所	全保育園 31箇所 公立幼稚園 4箇所	保育園 32箇所 公立幼稚園 4箇所	保育園 32箇所 公立幼稚園 4箇所	保育園 32箇所 公立幼稚園 4箇所	保育園 32箇所 公立幼稚園 4箇所 で実施	基準値の水準を維持	0	子ども課

基本的 施策		! 体	的 施 策	具体的施策の概要	基準値 (平成20年4月現在)	実績値 (平成22年度)	実績値 (平成23年度)	実績値 (平成24年度)	実績値 (平成25年度)	実績値 (平成26年度)	平成26年度 実績内容	目標指標 (平成26年度)	目標指標 達成状況	担当課
	(ア)子 どもの 居場り の推進	48		・子どもたちの放課後の安全安心な居場所を確保するとともに、地域住民の参画を得て、子どもたちとともに交流活動などの取り組みをすることにより地域の教育力の向上を図る。	未実施	2箇所	3箇所	3箇所	3箇所	3箇所	梨の里、桜井小学校、今 池小学校にて引き続き実 施した。	実施箇所数 平成23年度までに2 校	0	生涯学習課
		49	ツ活動の支援	・体育協会が行うスポーツ活動を通した心身ともに健康な体力づくりを 目的としたジュニアスポーツ活動へ の支援	ジュニアのスポーツ選 手育成事業として、体 育協会加盟内の16団 体及びスポーツ少年 団の活動を支援した。 会員数(小学生)4,224 人	4,360人	4,701人	4,645人	4,577人 (うちスポ <i>少</i> 623人)	4,396人 (うちスポ少 623人)	各競技団体が主管となり 開催するジュニア育成事 業を実施することができ た。	支援を継続	0	スポーツ課
		50	スポーツスクー ル・教室の開催	・スポーツ活動を通した心身ともに 健康な体力づくりを目的としたス ポーツスクール・教室の開催	開催数 11スクール 760人 12教室 1,146人	11スクール 900人 13教室 1,247人	11スクール 935人 13教室 1,282人	11スクール 1,015人 13教室 1,273人	11スクール 1,015人 13教室 1,273人	11スクール 973人 13教室 1,267人	気軽に参加してもらい、継続的にスポーツに取り組めるように、教室やスクールを開催することができた。	開催数 スクール数 12 教室数 12	0	スポーツ課
		51	子ども会等地域 活動の機会の充 実(再掲)	(再掲150)	_	-	_	-	_	_	_	_	_	生涯学習課
		52	青少年の家にお ける自主活動の 支援(再掲)	(再掲106)	_	_	_	-	-	_	_	-	-	生涯学習課
		53	青少年の家の充 実(再掲)	(再掲107)	-	_	_	_	_	_	-	_	_	生涯学習課
	(イ)経 済的支 援の充 実	54	子ども手当の支 給(新規)	・「子ども手当法」に基づく手当の支給	未実施	実施	実施	実施	実施	実施	児童手当を適正に支給した。	支給を継続	0	子育て支援課
		55	が 一	・「就学困難な児童及び生徒に係る 就学奨励についての国の援助に関 する法律」に基づく援助	要保護児童生徒 39人 準要保護児童生徒 693人	65人 707人	66人 758人	51人 752人	51人 773人	46人 797人	基準値の水準を維持	援助を継続	0	学校教育課
		56		・私立高等学校等に在籍する者の 保護者に対しての授業料の補助	申請者 921人 受給者 889人	871人	918人	1,027人	1,046人	1,107人	申請者 1,124人 受給者 1,107人	補助を継続	0	教育委員会 総務課
		57		・能力があるにもかかわらず、経済 的理由により高等学校の就学が困 難な生徒に対しての奨学金の支給	受給者 43人	57人	48人	44人	58人	47人	申請者 61人 (新規36人、継続25人) 受給者 47人 (新規24人、継続23人) 否認者 14人 (新規 12人、継続 2人)	支給を継続	0	教育委員会 総務課
	(ウ)地 域や家 庭にお	58	青少年相談事業 の充実	・家庭相談員と関係機関との連携 の強化	相談員数 2人	1人	0人	1人	2人	2人	2人	基準値の水準を維持	0	教育センター
	ける健 全育成 の支援	59		・青少年の健全育成に関する啓発 紙の配布	9月と3月の2回 全戸配布	1回	1回	1回	1回	1回	3月に全戸配布した。	基準値の水準を維持	Δ	生涯学習課 青少年の家

基本的 施策	具	<b>基本</b>	的 施 策	具体的施策の概要	基準値 (平成20年4月現在)	実績値 (平成22年度)	実績値 (平成23年度)	実績値 (平成24年度)	実績値 (平成25年度)	実績値 (平成26年度)	平成26年度 実績内容	目標指標 (平成26年度)	目標指標 達成状況	担当課
育成	(ウ)地 域や家 庭にお ける健	60	街頭指導活動 充実	の・街頭指導活動等による問題行動 の早期発見及び未然防止	実施回数 103回	82回	86回	86回	83回	82回	各学区の青少年街頭指 導委員により実施した。	活動を継続	0	生涯学習課 青少年の家
	全育成の支援		有害図書立 <i>〕</i> 査の実施	調・自動販売機、コンビニエンスストラ 等の立入調査	市内に有害図書類自 動販売機はなくなりま したが、設置されない よう活動は行う。	1回	1回	1回	1回	1回	安城市内の調査を実施した。	活動を継続	0	生涯学習課 青少年の家
		62	青少年街頭打 委員研修会 <i>0</i> 催	導・関係機関と連携を図った研修会の 開催	開催回数 青少年街頭指導委員 研修会 1回	1回	1回	1回	1回	1回	青少年街頭指導委員研 修会を開催した。	基準値の水準を維持	0	生涯学習課 青少年の家
		63	社会を明るく 運動の充実	-る ・更正保護活動の啓発を行うため の街頭キャンペーンや標語作文コ ンクール、講演会の開催	開催回数 街頭キャンペ <sup>°</sup> ーン 1回 標語作文コンクール 1回 講演会 1回	10 10 10	10 10 10	10 10 10	10 10 10	10 10 10	7/1市内各所で街頭啓発 標語3、915点、作文11点 8/6講演会	基準値の水準を維持	©	社会福祉課
			地域ぐるみ青 年健全育成活 の充実		育成会 36団体 協議会 9団体	36団体 9団体	36団体 9団体	36団体 9団体	36団体 9団体		各学区青少年健全育成 会等で活動した。	活動を継続	0	生涯学習課 青少年の家
		65	地域のおじさ おばさん運動 推進	・地域の子どもは地域で守り育てる 運動	小学校 21校 登録会員 1,074人	21校 1,082人	21校 1,074人	21校 1,083人	21校 1,083人		地域のおじさん・おばさん 運動として実施した。 登録会員1,221人	活動を継続	0	生涯学習課 青少年の家
		66	青少年環境汽 活動の充実	化 ・ポイボックスの設置による有害図 書類の追放	実施箇所数 2箇所 (JR安城駅南口、青少 年の家東側)	1箇所 (青少年の家 東側)	1箇所 (青少年の家 東側)	1箇所 (青少年の家 東側)	1箇所 (青少年の家 東側)	1箇所 (青少年の家 東側)	青少年の家東側に有害図 書追放箱(ポイボックス)を 設置し、有害図書類を回 収した。	基準値の水準を維持	Δ	生涯学習課 青少年の家
		67	「家庭の日」 <i>0</i> 実	充・ポスターの募集や青少年の家の 体育室の無料開放	ポスター応募 82 件 体育室利用者数 451人	33件 298人	73件 294人	74件 214人	131件 203人	_ 301人	青少年の家体育室を第3日曜日に開放した。(家庭の日啓発ポスターの募集は、終了しました。)	実施を継続	©	生涯学習課 青少年の家

#### 基本方針(2) 母性並びに乳児及び幼児などの健康の確保及び増進

基本的 施策			的 施 策	具体的施策の概要	基準値 (平成20年4月現在)	実績値 (平成22年度)	実績値 (平成23年度)	実績値 (平成24年度)	実績値 (平成25年度)	実績値 (平成26年度)	平成26年度 実績内容	目標指標 (平成26年度)	目標指標 達成状況	担当課
親の健 康の確	(ア)安 全快通 な妊産の 強保			・妊娠・出産・育児までの一貫した 健康状態などを記録する母子健康 手帳の交付及び保健サービスの情 報提供と妊産婦指導	妊産婦健康相談件数 3,000件	2,315件	2,362件	2,193件	2,168件	2,225件	母子健康手帳交付時 2,037件 その他の面接、電話 188件	基準値の水準を維持	Δ	健康推進課(保健センター)
		69		・妊婦を対象とした医療機関におけ る健康診査	妊娠11週までの妊娠 届出率 56.7%	94.8%	93.9%	95.3%	95.1%	95.2%	受診票交付数 29,985件 受診数 24,850件	妊娠11週までの妊娠 届出率 70%	0	健康推進課(保健センター)
		70	マタニティ歯科健 康診査の推進	・妊産婦を対象とした歯科健康診査	受診率 6.2%	6.7%	6.10%	37.40%	36.70%	42.60%	妊婦歯科健診受診者数 866人	受診率 7.3%	0	健康推進課(保健センター)
		71		・妊婦とその夫を対象とした妊娠・ 出産・育児等に関する講義や実習	父親学級 18回628人 うち日曜日開催12回 母親学級 12回134人	784人	679人	925人	956人	1023人	パパママ応援教室 501人 体験しよう!親育て教室 435人 妊婦さんの栄養教室 87人	参加者数 1,040人	0	健康推進課(保健センター)
		72	マタニティサロン の開催	・妊婦同士が気軽に話し合える場の提供と相談や指導	マタニティサロン 12回 101人	137人	354人	470人	441人	482人	開催回数 36回 参加者数 482人	参加者数 240人	0	健康推進課(保健センター)
	(イ)乳 幼児の 健康の 保持増	73	乳児健康診査の 推進	・1歳未満児を対象とした医療機関における健康診査	平成15年度 受診率 77.3%	71.0%	72.2%	76.8%	77.2%	77.9%	受診票交付数 4,569件 受診数 3,558件	基準値の水準を維持	0	健康推進課(保健センター)
	進	74	4か月児健康診 査の推進	・4か月の乳児を対象とした集団健康診査	受診率 95.3%	97.6%	98.9%	98.7%	98.4%	99.4%	対象者数 2,012人 受信者数 1,999人	受診率 97.3%	0	健康推進課(保健センター)
		75	1歳6か月児健 康診査の推進	・1歳6か月以上の幼児を対象とし た集団健康診査	受診率 95.4%	98.1%	98.9%	98.5%	98.6%	98.6%	対象者数 1,988人 受診者数 1,961人	受診率 97.1%	0	健康推進課(保健センター)
		76	3歳児健康診査 の推進	・3歳以上の幼児を対象とした集団 健康診査	受診率 92.0%	96.7%	97.9%	99.0%	97.7%	99.0%	対象者数 1,913人 受診者数 1,894人	受診率 95.6%	0	健康推進課(保健センター)
		77	砂争 仮 拍 导 云 い	・1歳6か月児健康診査において要 観察とされた幼児とその親を対象と した指導や相談	開催回数 24回 参加者数 延425人	24回	24回	24回	24回	24回	開催回数 24回 参加者数 延443人	基準値の水準を維持	0	健康推進課(保健センター)
		78	予防接種の推進	・「予防接種法」に基づく予防接種	接性学   三種混合 82.3%   ポリナ 90.604	三種混合 93.2% ポリオ 95% 麻しん風しん 90%	ポリオ 78.6% 麻しん風しん	三種混合 91.6% ポリオ(生ワク チン) 55.1% 麻しん風しん 91.3%	86.5% 麻しん風しん	四種混合 89.2% 麻しん風しん 95.1%	四種混合 対象者数 8,235人 接種者数 7,348人 接種率 89.2% 麻しん風しん 対象者数 3,903人 接種者数 3,711人 接種率 95.1%	接種率 四種混合 87% 麻しん風しん 95%	©	健康推進課(保健センター)

基本的 施策	- <del></del>	! 体	的 施 策	具体的施策の概要	基準値 (平成20年4月現在)	実績値 (平成22年度)	実績値 (平成23年度)	実績値 (平成24年度)	実績値 (平成25年度)	実績値 (平成26年度)	平成26年度 実績内容	目標指標 (平成26年度)	目標指標 達成状況	担当課
アものの健康の確保	(ウ)子 育て環 境の整 備	79	育児相談の推進	・乳幼児とその親を対象とした電話や面談による子育て健康相談	スクスク子育て相談室 (面談) 1,291件	1,373件	1,244件	1,368件	1,307件	1,077件	24回 1,077件	1,260件	0	健康推進課(保健センター)
		80	乳幼児など訪問 指導の推進	・育児支援や保健指導が必要と思われる乳幼児やその親を対象とした訪問指導	訪問指導件数 444件 好産婦等 212件 乳幼児 232件	H21年度より赤 ちゃん全戸訪 問スタート 訪問門外数 2,298件 妊産婦等 2,107件 乳幼児 191件	訪問件数 2.474件 妊産婦等 2.207件 乳幼児 267件	訪問件数 2,607件 好產婦等 2,225件 乳幼児 382件	訪問件数 2,366件 妊産婦等 2,061件 乳幼児 305件	訪問件数 2,295件 妊産婦等 2,084件 乳幼児 211件	訪問件数 2,295件 妊産婦等 2,084件 乳幼児 211件	基準値の水準を維持	<b>©</b>	健康推進課 (保健センター)
		81	事故防止の啓発	・発達段階にあわせた事故防止情 報の提供や啓発	事故防止指導割合 95.3% (4か月児健診時集団 指導)	97.6%	98.9%	98.7%	98.4%	99.4%	4か月児健診時の集団指導やDVD上映、保健センター内掲示等により実施。また、事故予防啓発チラシを1歳6か月時・3歳児健診対象者に送付。体験しよう!親育て教室にて事故予防ハウス等展示とDVD上映。	事故防止指導割合 97.3%	©	健康推進課(保健センター)
		82	赤ちゃんサロン の開催	・親同士の交流を図ることにより仲間づくりと子育て不安の軽減	赤ちゃんサロン 12回 706人	402人	269人	481人	578人	515人	12回 515人	基準値の水準を維持	Δ	健康推進課(保健センター)
		83	にこにこランド事業の推進(再掲)	(再掲14)	_	_	-	-	_	_	-	_	_	子育て支援課
		84	おかあさんのた めの絵本講座の 開催(再掲)	(再掲147)	_	_	-	-	_	_	_	-	-	中央図書館
		85	乳幼児の読書推 進事業の推進 (再掲)	(再掲149)	-	-	_	-	-	-	-	-	-	中央図書館
		86	託児つき講座の 開催(再掲)	(再掲153)	_	_	-	-	-	_	_	_	_	各所管課 生涯学習課 市民協働課
イ 食育の推進	Î	87	親子栄養スクールの開催	・適切な食習慣を確立させるために 幼児とその保護者を対象とした食 育指導	開催回数 6回 参加者数 136人	80	3歳の栄養教 室に名称変更 (対象3歳児) 8回	7回	80	8回	8回 83人	開催回数 8回	0	健康推進課(保健センター)
		88	パパママ教室 (クッキング)の 開催	・妊婦やその家族を対象とした栄養 に関する講義や実習の開催	マタニティクッキング 開催回数 12回 参加率 5.0%	3.6%	2.8%	3.5%	3.2%	4.1%	12回 妊婦83人、家族4人 参加率 4.1%	参加率 5.7%	0	健康推進課(保健センター)
		89	乳食前期)の開	・3~5か月までの乳児を持つ親を対象とした離乳食の進め方や調理のしかたを学ぶ	4~6か月児を対象 開催回数 24回 参加率 34.3%	32.3 <del>%</del>	30.5%	30.1%	31.6%	28.5%	24回 574人 受講率 28.5%	基準値の水準を維持	Δ	健康推進課(保健センター)

基本的 施策	 具 体	的 施 策	具体的施策の概要	基準値 (平成20年4月現在)	実績値 (平成22年度)	実績値 (平成23年度)	実績値 (平成24年度)	実績値 (平成25年度)	実績値 (平成26年度)	平成26年度 実績内容	目標指標 (平成26年度)	目標指標 達成状況	担当課
イ 食育の推進	90	乳食後期と歯の	・7~9か月までの乳児を持つ親を 対象とした離乳食の進め方や調理 のしかたを学ぶ	7~11か月児を対象 開催回数 24回 参加率 25.8%	24.6%	26.3%	23.7%	25.7%	24.5%	24回 493人 受講率 24.5%	参加率 25%	0	健康推進課(保健センター)
	91		・幼児及びその親などを対象とした 児童センターや子育てサークルな どからの依頼に応じた食育の指導	実施回数 17回 参加者数 497人	17回	14回	16回	1回	1回	1回 14人	実施回数 12回	Δ	健康推進課(保健センター)
			・食生活改善推進員による小学生 を対象とした食生活への関心を高 める調理実習の開催	お父さんと子どもの料 理教室 2回 38人 子ども料理教室 2回 23人	4回	4回	4回	50	5回	お父さんと子どもの料理 教室 2回 33人 子ども料理教室 3回 59人	基準値の水準を維持	0	健康推進課(保健センター)
	93	朝食メニューコン クール(新規)	・地産地消の更なる推進と、家庭や子どもの朝食に対する関心を高めるため、家庭・地域が連携した地元農産物を使用した朝食メニューコン	<b>小 1 次20 午 22 午 6</b>	1人1品で 小学校726品 中学校503品 の応募が あった。	平成22年度 で終了	-	_	-	_	_	×	給食課
			展産物を使用した新良アーユーコン クールを実施する。	での3か年の計画	1,229品 1,229人	平成22年度 で終了	1	1	-	_	_	×	農務課
			・食育キャラバン隊を組織して、市 内幼稚園・保育園を訪問し、紙芝居 などにより食育の啓発を図る。	未実施	11回	5回	3回	8回	12回	中心市街地交流広場、で んまぁと安城西部、桜井 公民館	実施回数 8回	©	農務課
			・食育講演会の開催(新規)	未実施	O回	1回	平成23年度 で終了	-	_	_	平成21年度より 隔年開催	×	農務課
	94	「食育」の推進 (一部新規)	・給食を通して、栄養の知識や食の 大切さの指導	食に関する指導の割 合 55.1%	54.71%	58.53%	54.51%	53.05%	54.21%	小中学校全クラス(535ク ラス)のうち、栄養教諭、 学校栄養職員により290ク ラスに食に関する授業・給 食指導を実施。		Δ	給食課
			・地産地消をテーマにした紙芝居に よる食育の実施	開催回数 2回	2回	7回	7回	10回	13回	食育推進事業13回	開催回数 4回	0	農務課
ウ 思 毎期策 健が推進	95		・思春期の健康問題についての正 しい知識の啓発や普及	開催回数 9回 参加者数 1,249人	10回	9回	18回	16件	36回	健康教育 開催回数 36回 参加者数 1,821人 物品貸し出し 10件 性の絵本の貸し出し 34園	講師派遣回数 10回	©	健康推進課(保健センター)

基本的 施策	具	体	的 施 策	具体的施策の概要	基準値 (平成20年4月現在)	実績値 (平成22年度)	実績値 (平成23年度)	実績値 (平成24年度)	実績値 (平成25年度)	実績値 (平成26年度)	平成26年度 実績内容	目標指標 (平成26年度)	目標指標 達成状況	担当課
ウ 思 春期保 健対策 の推進				・思春期保健相談士による思春期の健康に関する電話・メール相談	思春期保健相談士 係員 3人	係員 3人	係員 3人	係員 4人	係員 3人	係員 4人	思春期保健相談士取得 1名	思春期保健相談士 数 (係員) 5人	0	健康推進課(保健センター)
エ 小児 医療の 充実			成事業(新規)	・「安城市子ども医療費助成条例」 に基づく子ども(15歳に達した日以 後の最初の3月31日まで)を対象と した医療費を助成する。	平均受給者数 29,174人	29,460人	29,400人	29,369人	29,319人	29,216人	受給者数 29,216人 (受給者証)	助成を継続	0	国保年金課
		98	療体制の推進	・休日夜間急病診療所の運営(医科:日曜・祝日・年末年始の昼間・夜間、平日の夜間、土曜の夜間、 歯科:日曜・祝日・年末年始の昼間、	平成20年10月から休 日歯科診療を開始	継続	継続	継続	継続	継続	開設日数 ①日曜·祝日 71日 ②土曜日 49日 ③平日 245日 受診者数 ①昼4,344人 夜1,569人 ②1,131人 ③1,021人	基準値の水準を維持	©	健康推進課(保健センター)
			推進(新規)	・広報折込チラシ、幼・保育園の保護者向けチラシを配布し、かかりつけ医の推進・適正な医療機関のかかり方を周知する。	未実施	92,400部	94,300部	97,540部	97,900部	99,717部	広報9/1号折込み、医 科・歯科医院、市民課転 入者用チラシ配布 74,000 部 12月に幼・保育園、小中 学校保護者ヘチラシ配布 25,717部	配布部数 71,000部	0	健康推進課(保健センター)

#### 基本方針(3) 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備

基本的 施策	į	具 体	的 施 策	具体的施策の概要	基準値 (平成20年4月現在)	実績値 (平成22年度)	実績値 (平成23年度)	実績値 (平成24年度)	実績値 (平成25年度)	実績値 (平成26年度)	平成26年度 実績内容	目標指標 (平成26年度)	目標指標 達成状況	担当課
	(ア)異 年齢 充の推 生		赤ちゃん出会い・ ふれあい交流事 業の推進	・小・中学生を対象とした赤ちゃん 講座を開催し、乳幼児の理解を深めるとともに、小・中学生と乳幼児がふれあう事業	実施箇所数 4児童センター	7児童センター	7児童センター	7児童センター	8児童センター	8児童センター	参加延べ人数 中学生 58人 小学生 117人 乳幼児 387人 保護者 379人	実施箇所数 7児童センター	©	子育て支援課
				・中学生が体験学習として保育園 や幼稚園で保育を体験	実施箇所数 8校	中学校 8校	中学校 8校	中学校 8校	中学校 8校	中学校 8校	基準値の水準を維持	基準値の水準を維持	0	学校教育課
		101	ボランティア体験 学習の充実	・中高生が体験学習として各種障害者等の施設でボランティア活動を体験	参加者数 159人	194人	130人	98人	133人	101人	平成26年7月~8月にかけて市内32施設で中高生を中心にボラ体験を実施	実施を継続	0	社会福祉協議会
				・子育て支援センター事業として中高校生ボランティアが保育を体験	参加者数 中学生 5人 高校生 2人	中学生 5人	0人	0人	0 <b>人</b>	0.A	希望がないため未実施	実施を継続	×	子育て支援課
		102	地域活動事業の 充実(再掲)	(再掲28、141)	_	_	_	_	_	_	_	_	_	子ども課
1	イ)世 弋間交 流の推 進		高齢者との世代 間交流の充実	・保育園や幼稚園における高齢者 との伝承遊びなどを通じた世代間 交流事業	実施箇所数 保育園 31箇所 幼稚園 4箇所	全保育園 継続 公立幼稚園 継続	全保育園 継続 公立幼稚園 継続	全保育園 継続 公立幼稚園 継続	全保育園 継続 公立幼稚園 継続	全保育園 継続 公立幼稚園 継続	全保育園 35箇所 全公立幼稚園 4箇所 で実施	基準値の水準を維持	0	子ども課
		104	高齢者と子ども の交流イベント の開催	・老人クラブなどとの連携による世 代間交流事業	単位老人クラプ114団体 福祉まつりでこども たちにたこづくりとコマ づくりを教えた。 参加団体 33団体	109クラブ	104クラブ (市内 全老人クラブ)	104クラブ (市内 全老人クラブ)	102クラブ (市内 全老人クラブ)	99クラブ (市内 全老人クラブ)	福祉まつりでこどもたちと、たこや肩たたき棒を作成。 市老人クラブ連合会として活動(参加団体99クラブ)。	事業を継続	0	高齢福祉課 社会福祉課
			町内ふれあい交 流活動の支援 (再掲)	(再掲36)	_	_	_	_	_	_	-	_	-	社会福祉協議会
( <del>2</del> 0	(ウ)社 会活動 の支援	106	青少年の家にお ける自主活動の 支援	・青少年の家を拠点とした自主的な 活動の支援	青少年の家登録数 団体数 90団体	71団体	75団体	62団体	68団体	94団体	青少年の家の登録団体と して青少年団体を登録し た。	支援を継続	0	生涯学習課 青少年の家
		107		·青少年育成の拠点施設(青少年 の家)の充実	実施箇所数 1箇所 利用者数 58,670人	1箇所 58,478人	1箇所 56,212人	1箇所 70,089人	1箇所 59,290人	1箇所 63,348人	青少年の家の玄関前の 掲示場を整備し、活用し た。	基準値の水準を維持	0	生涯学習課 青少年の家
		108	職場体験の充実	・中学校期における様々な職場での体験活動の推進と「職業」や「仕事」に対しての意識の啓発	実施箇所数 中学校 8校	中学校 8校	中学校 8校	中学校 8校	中学校 8校	中学校 8校	基準値の水準を維持	基準値の水準を維持	0	学校教育課
		109	子ども議会の開催	・子ども(中学生)が未来に向けて夢や提言をすることにより市政への参加と理解を促進(5年に一度)	5年ごとに実施 (平成19年度実施)	なし	なし	前回実績の H19年度から5 年目にあたる H24年度に実 施することがで きた。	なし	なし	なし	事業を継続	-	議事課

基本的 施策	ļ	具 体	的 施 策	具体的施策の概要	基準値 (平成20年4月現在)	実績値 (平成22年度)	実績値 (平成23年度)	実績値 (平成24年度)	実績値 (平成25年度)	実績値 (平成26年度)	平成26年度 実績内容	目標指標 (平成26年度)	目標指標 達成状況	担当課
	(ウ)社 会活動 の支援	110		・社会生活における各分野での能 力発揮を図る講習会の開催に協力 し、広報などにより周知	実施回数 5回	5回	5回	7回	7回	7回	市広報、ホームページの掲載又はチラシ等の配布	基準値の水準を維持	0	商工課
		111	新就職者研修講 座の開催協力	・学校を卒業し、社会に出たときに必要な様々な知識が学べる講座の開催に協力し、広報などにより周知	実施回数 3回	2回	2回	2回	3回	3回	市広報、ホームページの 掲載又はチラシ等の配布	基準値の水準を維持	0	商工課
		112		・起業者育成研修の開催に協力し、 広報などにより周知	参加希望がなかったため未実施	O回	1回	1回	1回	2回	セミナーの開催	協力の継続	0	商工課
		113	JAあいち中央結婚情報センター との連携	・男女の出会いや交流の場の創造 支援	結婚成立件数 5件 新規登録者 98人 相談者数 1,146人 見合い紹介件数 108件	結婚成立件数 3件	結婚成立件数 4件	結婚成立件数 2件	結婚成立件数 2件	結婚成立件数 3件	新規登録者 45名 相談件数 850件 見合い紹介件数 56組	支援を継続	©	農務課
もの生 きるカ の育成	(ア)確 かな学 カの向 上	114		・基礎・基本の確実な定着のための 指導方法の工夫・改善と評価基準 の見直し	全小中学校で実施	全小中学校で 実施	全小中学校で 実施	全小中学校で 実施	全小中学校で 実施	全小中学校で 実施	基準値の水準を維持	基準値の水準を維持	0	学校教育課
にたの環ど の環と 備		115	は相等力法の元中	・習熟度別学習や少人数指導、 ティーム・ティーチング(TT)などの 積極的な取入れと個に応じたきめ 細かな指導	全小中学校で実施	全小中学校で 実施	全小中学校で 実施	全小中学校で 実施	全小中学校で 実施	全小中学校で 実施	基準値の水準を維持	基準値の水準を維持	0	学校教育課
			学級を基盤としたきめ細かな指導の充実	・1クラス30人程度の少人数学級	全小中学校で実施	全小中学校で 実施	全小中学校で 実施	全小中学校で 実施	全小中学校で 実施	全小中学校で 実施	基準値の水準を維持	基準値の水準を維持	©	学校教育課
		117	外国語指導助手 (AET·ALT)の活 用	・外国語指導助手(AET·ALT)の全 小学校への派遣	全小中学校で実施	全小中学校で 実施	全小中学校で 実施	全小中学校で 実施	全小中学校で 実施	全小中学校で 実施	基準値の水準を維持	基準値の水準を維持	0	学校教育課
		118		・外国籍児童を対象とした学校生活 全般のポルトガル語やタガログ語 の通訳によるサポート	通訳者数 5人 うちタガログ語 通訳 1人	通訳者数6人 うちタガログ語 通訳 2人	通訳者数6人 うちタガログ語 通訳 2人	通訳者数6人 うちタガログ語 通訳 2人	通訳者数6人 うちタガログ語 通訳 2人		通訳者数 6人	通訳者数 8人	0	学校教育課
		119	外部人材の活用	・小中学校の活性化を図るため外部人材(スクールボランティア、ゲストティーチャー)の積極的な活用	全小中学校で実施	全小中学校で 実施	全小中学校で 実施	全小中学校で 実施	全小中学校で 実施	全小中学校で 実施	基準値の水準を維持	基準値の水準を維持	0	学校教育課
	(イ)豊 かな心 の育成			・年間35時間の道徳の時間の確保 や心のノートの効果的活用	全小中学校で実施	全小中学校で 実施	全小中学校で 実施	全小中学校で 実施	全小中学校で 実施	全小中学校で 実施	基準値の水準を維持	基準値の水準を維持	0	学校教育課
		121	社会人活用事業 の実施	・地域の人材や素材などの授業へ の活用と地域との交流を推進する 事業	全小中学校で実施	全小中学校で 実施	全小中学校で 実施	全小中学校で 実施	全小中学校で 実施	全小中学校で 実施	基準値の水準を維持	基準値の水準を維持	0	学校教育課

基本的 施策	ļ	具 体	的 施 策	具体的施策の概要	基準値 (平成20年4月現在)	実績値 (平成22年度)	実績値 (平成23年度)	実績値 (平成24年度)	実績値 (平成25年度)	実績値 (平成26年度)	平成26年度 実績内容	目標指標 (平成26年度)	目標指標達成状況	担当課
イ 子ど もの生 きる力 の育成	(イ)豊 かな心 の育成			・来所による定期的な個別の面接相談の実施	家庭教育相談員 3人 臨床心理相談員 5人 月〜金曜日まで実 施	4名 6名	4名 6名	6名 5名	6名 5名	6名 5名	家庭相談員 6名 臨床心理相談員 5名	基準値の水準を維持	0	教育センター
に向け た学教育 環境を との整				・電話による相談の実施	相談員数 3人 電話専任1名 ふれあい学級指導員 2名が対応	3人 1名 2名	3人 1名 2名	3人 1名 4名	1人 1名 2名	1人 1名 2名	相談員数 1人 電話専任1名、 ふれあい学級指導員3名 が対応	基準値の水準を維持	Δ	教育センター
備		100	教育相談体制の	・学校相談員を活用した学校との情 報交換	相談員数 1人 要請のあった小中学 校、幼・保育園を訪問	4人	4人	5人	4人	4人	家庭相談員数 4人	基準値の水準を維持	0	教育センター
		122	充実	・適応指導教室「ふれあい学級」に おける支援事業	家庭教育相談員 2人 ふれあい学級指導補助員 1人	2人 1人	2人 1人	4人 1人	4人 1人	4人 1人	家庭相談員 4人 ふれあい学級指導補助員 1人	基準値の水準を維持	©	教育センター
				・不登校児童や生徒の家庭への指 導員の定期的な訪問	ふれあい学級指導補助員 1人	1人	1人	1人	1人	1人	ふれあい学級指導補助員 1人	基準値の水準を維持	0	教育センター
				・スクールカウンセラーの活用(中 学校)	スクールカウンセラー 10人 全中学校と小学校2 拠点校で実施	13人	13人	13人	13人	13人	基準値の水準を維持	基準値の水準を維持	0	学校教育課
		123	安城市小中学校 ふれあいネット 事業の充実	・学校と家庭や地域の連携のもとに、児童や生徒に関わる今日的な問題に対する活動(講演会や研修会など)の実施	開催回数 3回 ふれあい講演会1回 情報交換会 2回	開催回数 3回	開催回数 3回	開催回数 3回	開催回数 3回	開催回数 3回	基準値の水準を維持	基準値の水準を維持	0	学校教育課
				・子どもを対象とした野外センター における自然教室の開催	小学校 21校 (3泊4日) 中学校 8校 (4泊5日)	小学校 21校 (3泊4日) 中学校 8校 (4泊5日)	小学校 21校 (3泊4日) 中学校 8校 (4泊5日)	小学校 21校 (3泊4日) 中学校 8校 (4泊5日)	小学校 21校 (3泊4日) 中学校 8校 (4泊5日)	小学校 21校 (3泊4日) 中学校 8校 (4泊5日)	基準値の水準を維持	基準値の水準を維持	0	学校教育課
				・子どもを対象とした農業体験事業の実施	開催回数 9回	24回	21回	34回	40回	37回	アグリライフ支援センター の体験・スポット講座(6講 座346人)	開催回数 10回	©	農務課
				・子どもを対象とした水生生物教室の開催	開催回数 1回 東部公民館との共同 事業	1回	1回	1回	1回	2回	東部公民館と二本木小学校と共同で開催。	開催回数 1回	0	環境首都推進課
				・小学校4年生を対象とした清掃処理施設(リサイクルプラザ・環境クリーンセンター)の見学会の開催	開催回数 (全小学校) 各1回	全小学校21校 で23回に分け て実施 参加生徒数 2,077人		全小学校21校 で24回に分け て実施 参加生徒数 2,066人	全小学校21校 で28回に分け て実施 参加生徒数 2,010人		5月から7月にかけて施設 見学とごみ減量ビデオ等 による説明を実施		0	ごみゼロ推進課
		124	多様な体験活動の機会の充実	・小学校4年生を対象とした浄水場 施設見学会の開催	参加者数 663人、8校	参加者数 197人、2校	参加者数 324人、4校	参加者数 259人、5校	参加者なし	参加者数 301人、3校	3つの小学4年生301名(引 率者10名含)が北部浄水 場を見学しました	基準値の水準を維持	Δ	水道工務課
					博物館体験講座 参加者数 1,677人	572人	1,644人	2,906人	821人	4,109人	例年の内容に加え、昔の おもちゃ遊びを加えて実 施した。	開催を継続	0	文化振興課
				・子どもを対象とした博物館体験講座や市民ギャラリー美術講座、埋蔵文化財講座の開催	埋蔵文化財講座 開催回数 4回	4回	5回	4回	4回	4回	子ども考古講座を開催するとともに出前講座や安祥文化のさとまつりでの体験コーナーなど実施した。平成25年度:55人から平成26年度:78人に増加した。	基準値の水準を維持	0	文化振興課
					キ・ャラリー美術講座 参加者数 104人	103人	124人	103人	70人	62人	小学生を対象にした芸術 創造講座を開催した。	開催を継続	0	文化振興課

基本的 施策		具 体	的 施 策	具体的施策の概要	基準値 (平成20年4月現在)	実績値 (平成22年度)	実績値 (平成23年度)	実績値 (平成24年度)	実績値 (平成25年度)	実績値 (平成26年度)	平成26年度 実績内容	目標指標 (平成26年度)	目標指標 達成状況	担当課
イ 子ど もの生 きるカ の育成	(イ)豊 かな心 の育成	125	ボランティア体験 学習の充実(再 掲)	(再掲101)	_	_	_	_	_	_	-	-	_	学校教育課 社会福祉協議会
に 向 た 学校 の 教育		126	職場体験の充実 (再掲)	(再掲108)	_	_	_	_	_	_	_	_	-	学校教育課
環境な どの整 備				・中学生の国際的視野を広げるため、 姉妹都市(米国ハンチントンビーチ市、 豪州ホブソンズベイ市)への派遣や受 入	派遣人数 10人 受入人数 10人	10人 10人	10人 9人	10人 10人	10人 10人	10人 10人	計画通り実施	基準値の水準を維持	0	市民協働課 国際交流協会
				・地域に住む外国人が生活に必要な情報を取得するための外国語表記の生活ガイドブックの作成	作成部数 0部 ※在庫があったため、増刷なし	実施 (英語版 更新)	実施 (タガログ語版 作成)	実施 (ポルトガル語版 作成)	実施 (中国語版 作成)	実施 (英語版 作成)	英語版の作成 (1,000部)	作成を継続	0	市民協働課
		127	国際交流事業の 推進(一部新規)		大人:開催回数 2回 (全10回講座)	2回 (全10回講座)	2回 (全10回講座)	2回 (全10回講座)	2回 (全10回講座)	2回 (春·秋各10回 講座)	参加者 春期教室 42人 秋期教室 28人	開催を継続	©	市民協働課
				・地域に住む外国人が生活に必要な日本語を習得するための日本語教室の開催	子ども:開催回数 0回	1回 (全5回)	2回 (全5回・全8回 講座)	4回 (春6回・夏6 回・モテ゛ル10回・ 冬6回講座)	4回 (春8回・夏6 回・モデル1回・ 冬7回講座)	3回 (春8回·夏6 回·冬6回講 座)	参加者 春期教室 8人 夏休み教室 10人 冬休み教室 9人	開催回数 2回	0	市民協働課
					1回(通年)	1回 (通年)	1回 (通年)	1回 (通年)	1回 (通年)	1回 (通年)	延べ578人	基準値の水準を維持	0	国際交流協会
				・小中学校の総合学習・外国語活動における地域の外国人との交流	ALT派遣により全校で 実施	全校で実施	全校で実施	全校で実施	全校で実施	全校で実施	基準値の水準を維持	基準値の水準を維持	©	学校教育課
	(ウ)健 やかな 体の育 成		環境アドバイ ザーの活用	・小中学校の総合学習における環境アドバイザーの活用	開催回数 22回	99回	78回	51回	87回	94回	小学校の総合学習、クリーンバスでアドバイザー を活用した。	派遣回数 50回 (小学校15、中学校 5、保育園5、クリー ンバス25)	0	環境首都推進課
		129	体育授業の充実	・指導計画の作成及び指導方法の 工夫	全小中学校で実施	全小中学校で 実施	全小中学校で 実施	全小中学校で 実施	全小中学校で 実施	全小中学校で 実施	基準値の水準を維持	基準値の水準を維持	0	学校教育課
		130	健康教育(保健) の充実	・関係機関・団体との連携などにより中学校での薬物乱用防止教育・ 指導	全中学校で実施	全中学校で 実施	全中学校で 実施	全中学校で 実施	全中学校で 実施	全中学校で実 施	基準値の水準を維持	基準値の水準を維持	0	学校教育課
		131	歯科保健対策の 推進	・中学生以下の児童・生徒を対象とした歯科保健に関する意識の啓発むし歯のある児童・生徒の割合= (未処理歯のある者)+(処置完了者) 全児童又は生徒数×100	保育園 37.9% 幼稚園 28.7% 小学校 57.4% 中学校 56.5%	38.8% 23.7% 54.1% 52.7%	34.2 % 20.3 % 52.6 % 49.8 %	34.8 % 18.5 % 51.1 % 40.2 %	31.3 % 18.8 % 49.4 % 39.1 %	保育園 29.2% 幼稚園 20.8% 小 47.9% 中 37.9%	全保育園・幼稚園・小中 学校で実施	保育園 36.9% 幼稚園 26.7% 小学校 52.4% 中学校 51.5%	©	子ども課 学校教育課
		132	予防健康診断事 業の推進	・肥満などにより指導が必要な児童を対象とした生活習慣病予防のための保健指導 肥満度(%) =実測体重(kg) -標準体重(kg)÷標準体重(kg)×100	肥満度(%)が、 +20%以上 小学生 7.9% 中学生 10.3%	小学生7. 2% 中学生8. 0%	小学生6.9% 中学生8.7%	小学生6.9% 中学生8.5%	小学生6.7% 中学生8.5%	小学生6.8% 中学生9.0%	基準値の水準を維持	肥満傾向被患者率 小学生 6.9% 中学生 9.3%	©	学校教育課

基本的 施策	5	具 体	的 施 策	具体的施策の概要	基準値 (平成20年4月現在)	実績値 (平成22年度)	実績値 (平成23年度)	実績値 (平成24年度)	実績値 (平成25年度)	実績値 (平成26年度)	平成26年度 実績内容	目標指標 (平成26年度)	目標指標 達成状況	担当課
もの生 きる力 の育成 に向け	(エ)信 頼され る学校 づくり	133	開かれた学校づ くり	・学校評議委員制度の活用	実施箇所数 幼稚園 4園 小学校 21校 中学校 8校	実施箇所数 4園 21校 8校	実施箇所数 4園 21校 8校	実施箇所数 4園 21校 8校	実施箇所数 4園 21校 8校	実施箇所数 4園 21校 8校	基準値の水準を維持	基準値の水準を維持	0	子ども課 学校教育課
た学校 の教境な 環の整 備		134	教育講演会の開 催	・一般市民や教職員を対象とした子育て支援、特別支援教育、不登校への支援等の講演会の開催	開催回数 1回 東部公民館との共同 事業	1回	1回	1回	1回	1回	基準値の水準を維持	基準値の水準を維持	0	学校教育課 教育センター
VIII		135	学校など施設の 整備	・幼稚園や小中学校の施設の整備	幼稚園 遊具の更新 小学校 校、フェンス設置補強 4 校、でで 6校、校内LAN整備 6校、校中学城中中校市中校市中校市中校市中校市中校市中校市中域等・技術補強を対称・技術補強では、 1000年第一次では、1000年の	場耐震補強 8 校、フェンス設 置 3校、太陽 光発電設備設	ム設置6校、太 陽光発電設備	7/3/3/1成成区区	小舎校 校が がかりかい が多りで がかりで がかりで がので がので がので がので がいで がいで がいで がいで がいで がいで がいで がいで がいで がい	小舎校修1改字子 校別校修2分子 (本) では、1のでは、20ででは、20ででは、20ででは、20ででは、20ででは、20ででは、20ででは、20ででは、20ででは、20ででは、20ででは、20ででは、20ででは、20ででは、20ででは、20ででは、20ででは、20では、20	部小、錦町小、丈山小)、 音楽室空調設備設置全 校 中学校 校舎トイレ改修3校(安城	整備を継続	0	子育て支援課 教育委員会総務 課
		136	安城市小中学校 PTA連絡協議会 への支援	・活動への補助及び行事への協力	家庭教育講演会 実施回数 1回	1回	1回	1回	1回	1回	会の運営を支援した	支援を継続	0	生涯学習課
		137	保育園、幼稚園 と小学校の連携	・保育園や幼稚園から小学校への 円滑な移行のための連携強化	幼保小連携会議 開催回数 4回 中間報告書を作成	継続	継続	継続	継続	継続	幼保小連携会議を3回開 催	基準値の水準を維持	Δ	子ども課 学校教育課
	(オ)幼 児教育 の充実	138	市立幼稚園授業 料の減免	・「安城市立幼稚園授業料徴収に関する条例」に基づく授業料の減免	減免実施園児 19人	継続	継続	継続	継続	継続	減免実施園児 231人	制度を継続	0	子ども課
		139	就園奨励費補助 金の交付	・私立幼稚園に就園する満3~5歳 児の保護者を対象とした就園奨励 費補助金の交付	受給者数 2,330人 対象 幼稚園 30園 (市内 9園、市外 21園)	継続	継続	継続	継続	継続	受給者数 2,317人 対象 幼稚園 28園 (市内9園、市外19園)	基準値の水準を維持	0	子ども課
		140	障害児保育事業 の充実	・幼稚園において軽・中程度の集団 保育が可能な障害児を受け入れる 事業	実施箇所数 4園	継続	継続	継続	継続	継続	4園で実施	基準値の水準を維持	0	子ども課
		141	幼稚園地域活動 事業の充実	・幼稚園の有する専門機能を活用 した世代間交流や異年齢児交流等 の事業	実施箇所数 4園	継続	継続	継続	継続	継続	4園で実施	基準値の水準を維持	0	子ども課
		142	幼稚園における 預かり保育の検 討(再掲)	(再掲10、200)	-	_	_	_	_	-	_	_	_	子ども課

基本的 施策	具	. 体	的 施 策	具体的施策の概要	基準値 (平成20年4月現在)	実績値 (平成22年度)	実績値 (平成23年度)	実績値 (平成24年度)	実績値 (平成25年度)	実績値 (平成26年度)	平成26年度 実績内容	目標指標 (平成26年度)	目標指標 達成状況	担当課
	(ア)家 庭教育 への支 援の充			・公民館等における幼稚園、小学校などと連携した子育て支援や家庭教育に関する講座や教室の開催	公民館講座、乳幼児 学級、家庭教育学級 を実施	実施	実施	実施	実施	実施	各地区公民館で乳幼児学 級または家庭教育学級を 開催。計10クラス。	開催を継続	0	生涯学習課
向上	実			・未経験者を対象とした読み聞かせ ボランティア養成講座の開催	開催回数 1回 (全5回) 参加者数 20人	中部公民館 1回 (全8回) 参加者数 19人	桜井公民館 1回 (全9回) 参加者数 24人	中央図書館 1回 (全8回) 参加者数 28人	中央図書館 1回 (全8回) 参加者数 12人 既存グループ へ4人入会		全ての公民館でボランティアが設立されたので、会員を募集しているグループにメンバー補充と新規グループを設立した。	開催回数 1回 (全8回) 参加者数 20人	0	中央図書館
				・経験者を対象とした読み聞かせボ ランティア研修の開催	開催回数 3回 (全6回) 参加者数 93人	開催回数 全4回 参加者数 のべ90人	開催回数 全4回 参加者数 のべ107人	未実施	開催回数 全4回 参加者数 のべ66人	開催回数 全1回 参加者数 49人	わらべうたの理論と実技 のスキルアップ講座を開 催した。	開催回数 3回 (全5回) 参加者数 150人	Δ	中央図書館
			絵本の読み聞か	<ul><li>・学校などで読み聞かせをしている ボランティアグループの育成と研修</li></ul>	参加校数 4校 参加人数 68人	5校 のべ110人	11校 のべ87人	19校 のべ146人	11校 のべ99人	11校 のべ101人	9小学校、2幼稚園に読み 聞かせの入門講座、実技 指導、本の補修講座を実 施した。	参加校 10校 参加人数 150人	0	中央図書館
		144	せの推進	・ボランティア養成講座などの修了 生による読み聞かせボランティアグループの育成と組織化の推進	登録数 10グループ 113人	13グループ 146人	14グループ 158人	15グループ 189人	16グループ 192人	17グループ 213人	新規グループ「おはなしわくわく」(会員12人)が結 成された。	登録数 16グループ	©	中央図書館
				・出前おはなし会、子育てサークルなどでの読み聞かせの充実	開催回数 144回 参加者数 4,380人	119回 3,503人	450回 のべ9,839人	486回 のべ13,137人	457回 のべ12,859人	521回 のべ12,572人	H23より市内全幼稚園・保育園に職員、ボランティアで定期的に出前おはなし会を行った。	開催回数 150回	0	中央図書館
				・絵本とわらべうたの会など図書館 での読み聞かせの充実	開催回数 131回 参加者数 3,477人	146回 4,256人	141回 3,710人	132回 3,391人	130回 3,148人	135回 3,067人	ボランティアによる定例おはなし会で111回2,100人参加、職員による定例おはなし会で24回967人参加した。	開催回数 140回	Δ	中央図書館
				・小中学校、幼稚園、保育園、児童 クラブなどへの図書の団体貸出	貸出数 262団体 51,374冊	291団体 58,905冊	271団体 61,713冊	266団体 63,529冊	271団体 57,266冊	324団体 61,356冊	基準値の水準を維持	基準値の水準を維持	0	中央図書館
		146	手作り紙芝居教 室の開催	・幼児や児童を対象としたボラン ティア講師による紙芝居教室の開 催	開催回数 1回(全3回) 参加者数 20人	1回(全3回) 17人 (のべ50人)	1回(全3回) 20人 (のべ54人)	1回(全3回) 19人 (のべ57人)	1回(全3回) 14人 (のべ41人)	1回(全3回) 9人 (のべ23人)	幼児や児童を対象とした 講座として「手作り紙芝居 教室」を開催した。	基準値の水準を維持	Δ	中央図書館
			おかあさんのた めの絵本講座の 開催	・乳幼児の保護者を対象とした図書 館司書による絵本講座の開催	開催回数 2回(各4回)	2回(各4回) 15人 (のべ47人)	1回(全4回) 18人 (のべ60人)	1回(全4回) 14人 (のべ43人)	1回(全4回) 3人 (のべ10人)	1回(全3回) 22人 (のべ56人)	H25で参加者が少なかったので「子どもと絵本を楽しもう」と講座名を変更して開催した	開催回数 3回	Δ	中央図書館

基本的 施策	÷	具 体	的 施 策	具体的施策の概要	基準値 (平成20年4月現在)	実績値 (平成22年度)	実績値 (平成23年度)	実績値 (平成24年度)	実績値 (平成25年度)	実績値 (平成26年度)	平成26年度 実績内容	目標指標 (平成26年度)	目標指標 達成状況	担当課
ウ庭域育内上	(ア)家育支充援実	148	未(初税)	・ブックスタート事業の実施(O歳児に絵本の読み聞かせの習慣をつけ、親子のふれあいを深めるため、4か月児健診などで読み聞かせの実演後、読み聞かせに適した絵本2冊などを手渡し、図書館利用のきっかけづくりを行う。)	未実施	H25実施予定 で、H23から準 備開始	「新美南吉絵 本大賞」を創 設	全国公募実施 と大賞作品の 決定と編集	開催回数 32回 実施者数 1,222人	開催回数 48回 実施者数 1,983人 実施率 97%	H25.8.7. より実施 保健センターの4か月児 健診終了後にボランティ アとともに実施。配布物が 前年度と同じ。	本格実施	©	中央図書館
		149	乳幼児の読書推	・4か月児健康診査時に乳幼児の 保護者を対象とした乳幼児向けの 絵本を貸し出す事業(赤ちゃん絵本 かしだし隊) ・毎週金曜日の1歳半健診でも実施 (21年度試行、22年度本格実施)	貝山人数 320人	貸出日 毎週水曜日 (48回) 貸出人数 410人 貸出冊数 1,523冊	貸出日 毎週水曜日 (48回) 貸出人数 346人 貸出冊数 1,261冊	貸出日 毎週水曜日 (48回) 貸出人数 344人 貸出冊数 1,168冊	貸出日 毎週水曜日 (49回) 貸出人数 307人 貸出冊数 1,146冊	貸出日 毎週水曜日 (48回) 貸出人数 342人 貸出冊数 1,239冊	ブックシタートと同一会場 で継続実施	事業を継続	©	中央図書館
	(イ)地 域の教 育力の 充実		子ども会など地 域活動の機会の 充実	・地域や関係機関などの協力による地域活動の促進	子ども会数 128 会員数 9,105人	128子ども会 8,878人	126子ども会 8,502人	125子ども会 8,317人	123子ども会 7,875人	121子ども会 7,646人	地域ぐるみ親子ふれあい 推進事業を実施した。 121単位子ども会活動の 事業を推進した。	活動を継続	0	生涯学習課 青少年の家
		151	市民との協働による講座などの開催	・市民団体が企画する子育でに関 する講座などの協働開催及び支援	市民企画講座、子育 て交流広場などを開催。 公民館講座や乳幼児 学級の運営を市民団 体と協働で行った。	実施	実施	実施	実施	実施	市民企画講座や子育ち親育ち広場で子育てに関する講座を開催。公民館講座・乳幼児学級等の運営を市民団体と協働で行った。	開催及び支援を継続	0	生涯学習課
		152	親子で参加でき る講座の開催	・親子で参加できる各種体験講座の開催	講座数 24講座 参加者数 942人	38講座 1513人	37講座 1,670人	47講座 1,326人	36講座 1,072人	38講座 1,001人	市民企画講座や公民館講座で開催した。	基準値の水準を維持	0	生涯学習課
						4回	4回	4回	4回	4回	週間イベント 1組1人 月間イベント 3組4人 エンパプワーメント講座 4組5人 さんかく21カレッシ 2組2 人	基準値の水準を維持	0	市民協働課
		150	託児つき講座の	・就学前の子どもを持つ親が参加し		のべ8回 (のべ75人)	のべ4回 (のべ52人)	のべ6回 (のべ41人)	のべ4回 (のべ17人)	のべ3回 (のべ30人)	子どもと絵本を楽しもう (全3回)で託児を設定し た。	基準値の水準を維持	©	中央図書館
		153	開催	やすいような託児つきの講座の開 催	の設定をした。 地区公民館の定期 講座において講座内 容を考慮し、託児の設 定をした。		子育て支援センター 12回	子育て支援センター 12回	子育て支援センター 12回	子育て支援セン ター 13回	, 利用人数 450人	基準値の水準を維持	0	子育て支援課
						24回	23回	22回	24回	19回	公民館講座・市民企画講 座等で託児つき講座を開 催した。	基準値の水準を維持	0	生涯学習課
						20回	22回	20回	23回	0回	手話基礎講座に託児の設定をしたが、利用者なしのため0回		0	社会福祉協議会
		154		・地域の新しいスポーツ環境として、国が提案した総合型地域スポーツクラブを体育指導委員並びに地域住民と地区公民館が連携して、平成26年度までに2クラブを創設する。	平成20年度に 1クラブ創設 ANJOほく部みんスポ クラブ(東山中学区)	1クラブ	1クラブ	1クラブ	1クラブ	1クラブ	グラウンドゴルフの開催をするなど、2つの小学校区・7町内会とスポーツ推進委員が協力してクラブ設立のための準備委員会を作ることで合意した。	クラブ数 2クラブ	0	スポーツ課

基本的 施策	ļ	具 体	的 施 策	具体的施策の概要	基準値 (平成20年4月現在)	実績値 (平成22年度)	実績値 (平成23年度)	実績値 (平成24年度)	実績値 (平成25年度)	実績値 (平成26年度)	平成26年度 実績内容	目標指標 (平成26年度)	目標指標 達成状況	担当課
ウ 家 庭や地 域の教	(イ)地 域の教 育力の	155	子育て相談の充 実(再掲)	(再掲16)	_	_	_	_	_	_	-	_	-	子ども課
育力の 向上	充実	156	学校施設開放の 充実(再掲)	(再掲46)	-	_	_	_	_	_	_	_	-	スポーツ課
		157	ジュニアスポー ツ活動の支援 (再掲)	(再掲49)	_	_	_	_	_	_	-	_	_	スポーツ課
		158	スポーツスクー ル・教室の開催 (再掲)	(再掲50)	_	_	_	_	_	_	-	_	-	スポーツ課
エ 子ど もを取り 巻く有 害環境		159	青少年相談事業 の充実(再掲)	(再掲59)	_	_	_	_	_	_	-	_	-	生涯学習課
対策の 推進		160	健全育成に関する啓発(再掲)	(再掲59)	_	_	_	_	_	_	-	_	-	生涯学習課
		161	街頭指導活動の 充実(再掲)	(再掲60)	_	_	_	_	_	-	_	_	-	生涯学習課
		162	有害図書立入調 査の実施(再掲)	(再掲61)	_	_	-	-	-	_	-	_	-	生涯学習課
		163	青少年補導委員 研修会の開催 (再掲)	(再掲62)	-	-	-	-	-	_	-	_	-	生涯学習課
		164	社会を明るくする 運動の充実(再 掲)	(再掲63)	_	_	_	_	_	_	-	_	_	社会福祉課
		165	地域ぐるみ青少 年健全育成活動 の充実(再掲)	(再掲64)	_	_	_	_	_	-	-	_	-	生涯学習課
		166	地域のおじさん・ おばさん運動の 推進(再掲)	(再掲65)	_	_	_	_	_	-	-	_	-	生涯学習課
		167	青少年環境浄化 活動の充実(再 掲)	(再掲66)	_	_	_	_	_	-	-	_	-	生涯学習課
		168	「家庭の日」の充 実(再掲)	(再揭67)	_	_	_	_	_	-	_	_	-	生涯学習課

#### 基本方針(4) 子育てを支援する生活環境の整備

基本的 施策	ļ		的 施 策	<b>る生活環境の登</b> 備 具体的施策の概要	基準値 (平成20年4月現在)	実績値 (平成22年度)	実績値 (平成23年度)	実績値 (平成24年度)	実績値 (平成25年度)	実績値 (平成26年度)	平成26年度 実績内容	目標指標 (平成26年度)	目標指標 達成状況	担当課
ア 良質 な住宅 の確保		169	計画的な公営住 宅の建替	<ul><li>・市営住宅及び県営住宅の建替の 促進</li></ul>	建替棟数 〇棟	県営 依佐美住宅 1棟(52戸)	1箇所 工事中	1箇所	O箇所	O箇所	建替なし	建替棟数 2棟 (84戸)	Δ	建築課
						実施	実施	実施	実施	実施	桜井区画整理地内の保 留地の販売を行った。	事業を継続	0	区画整理課
		170	宅地供給の促進	・基盤整備のための区画整理事業 の推進や市街化区域内の宅地化 の促進と民間の秩序ある宅地開発 の誘導	引き続き事業に必要 な用地確保のため、 老朽建築物などの買 収・除却を実施	実施	実施	実施	実施	実施	引き続き平成15年度より 進めている事業に必要な 用地を確保するため、老 朽建築物等の買収・除却 を行った。 共同住宅(82戸)への建 替えの設計に対して補助 金を交付した。	事業を継続	©	南明治整備課
イ 良好 な居住 環境の 確保		171	児童遊園、ち ぴっこ広場等の 整備	・児童遊園、ちびっ子広場等の整備	児童遊園 16箇所 ちびっこ広場 37箇所 その他の広場 70箇所	16箇所 37箇所 70箇所	16箇所 39箇所 69箇所	16箇所 39箇所 68箇所	16箇所 38箇所 68箇所	16箇所 37箇所 68箇所	町内会要望を基に遊具・ 施設等の更新修繕を実施	基準値の水準を維持	©	子育て支援課
		172	児童センター運 営の推進(再掲)	(再掲5、43)	_	-	_	_	_	_	_	_	-	子育て支援課 社会福祉協議会
		173	都市公園の計画 的な整備	・公園と緑地の整備	都市公園 102箇所 2箇所新設	105箇所	105箇所	106箇所	109箇所	110箇所	南明治1号公園を整備した。	都市公園 107箇所	0	公園緑地課
		174	公園施設の維持 管理	・公園遊具等の定期的な点検及び 修理	遊具点検5回、遊具の ある公園84箇所で実 施した	遊具 5回 砂場 2回	遊具 5回 砂場 2回	遊具 5回 砂場 3回	遊具 5回 砂場 3回	遊具 5回 砂場 3回	遊具のある公園90箇所及 び砂場のある公園73箇所 で実施した。	基準値の水準を維持	0	公園緑地課
ウ 全 な交 環境の 整備		175	地域の道路や歩 道の整備		道路 4,263m 歩道 3,290m	道路 1,854m 歩道 1,701m	道路1,750.6m 歩道1,658.3m	道路 962.6m 歩道 763.8m	道路 493.3m 歩道 708.6m	道路 441.2m 歩道 698.1m	市内一円で実施 道路は歩道整備計画を 含む車道整備工事の実績 歩道は歩道整備完了延 長	整備を継続	©	土木課
				•道路照明灯設置	道路照明灯 46基	5基	6基	4基	7基	7基	主に町内会土木要望を受け、必要な箇所へ設置した。	設置を継続	0	維持管理課
		176	交通安全施設の	・防護柵、道路反射鏡の設置	防護柵 2,382m 道路反射鏡 53基	1,573m 35基	19m 32基	482m 24基	177m 31基	478m 32基	主に町内会土木要望を受け、必要な箇所へ設置した。	設置を継続	0	維持管理課
		170	整備	・信号機の設置	定周型信号機、 押ボタン信号機、 歩行者用信号機 各1基	定周型信号機 右折矢印信号機 各2基 押ボタン信号機 歩行者用信号機 各1基	右折矢印信号機 各2基 押ボタン信号機	号機4基、押ボタン信号機1基、	步行者用 信号機 3基	定周型信号機 1基、右折矢 印信号機2基	道路新設や学校要望個 所について信号設置を要望した。	設置を警察に 継続要望	©	市民安全課

基本的 施策	具	<b>上</b> 体	的施策	具体的施策の概要	基準値 (平成20年4月現在)	実績値 (平成22年度)	実績値 (平成23年度)	実績値 (平成24年度)	実績値 (平成25年度)	実績値 (平成26年度)	平成26年度 実績内容	目標指標 (平成26年度)	目標指標 達成状況	担当課
エ 安心 して外 出で環境	共交通 機関の バリア	177	公共交通機関 バリアフリー (化 促進	の の スの導入	《全路線導入済 導入台数 7台	10台	10台	10台	10台	11台	全路線導入済 (継続10路線、新規1路線)	基準値の水準を維持	0	都市計画課
の整備	フリー 化の促 進		建築物のバリ フリー化の促		中部福祉センター、安 地南中学校、桜井駅 公衆トイレ、デンパー ク	6箇所	3箇所	3箇所	2箇所	O箇所	条例の対象施設は無かった。	整備を継続	0	各施設所管課 建築課
	(イ)子世 帯などい トイレを が 横	179	多目的トイレ・ むつ交換台、 乳室の設置	お・愛知県「人にやさしい街づくりの推進に関する条例」に基づく整備	安城南中校舎北棟、 中部福祉センター、桜 井駅公衆トイレ、デン パークに多目的トイレ を設置	3箇所	4箇所	2箇所	4箇所	1箇所	安城東部小学校に多目的 トイレを1箇所整備した。	整備を継続	0	各施設所管課 建築課
オ 安 全・安 も ま ち う が 進 な ど ぎ と が と が と が と と く と り る と と り と り と り と り と り と り と り と り		180	防犯灯の設置 補助	の ・町内会等からの要望に対する防 犯灯の設置の補助	新設 330基 更新 107基 49町内会に補助金を 交付	212基 151基 49町内会	147基 224基 43町内会	188基 222基 58町内会	193基 222基 67町内会	175基 232基 70町内会	補助対象をLEDとしている。補助金の活用として補助基数の上限割当を設定している。	補助を継続	0	市民安全課
		181	市営住宅の防 灯の整備	犯 ・市営住宅の防犯灯の整備	設置箇所数 O箇所	O箇所	O箇所	O箇所	O箇所	O箇所	新設設置箇所なし。	1箇所	×	建築課
		182	公園などの公 灯の整備	園・都市公園などの公園灯の整備	設置基数 12基 新設 1箇所	13基	13基	14基	16基	16基	追加なし	整備を継続	0	公園緑地課

#### 基本方針(5) 職業生活と家庭生活の両立の推進

肔東	具体	的 施 策	具体的施策の概要	基準値 (平成20年4月現在)	実績値 (平成22年度)	実績値 (平成23年度)	実績値 (平成24年度)	実績値 (平成25年度)	実績値 (平成26年度)	平成26年度 実績内容	目標指標 (平成26年度)	目標指標 達成状況	担当課
ア 仕事 と生活 の調和 実現の	183	事業所育児講座 の支援	・事業所での育児講座の開催に協 カし、保育士を講師として派遣	実施回数 6回 (2事業所)	0回 (0事業所)	1回 (1事業所)	0回 (0事業所)	O回 (O事業所)	0回 (O事業所)	実施回数 0回(事業所からの派遣依頼なし)	講座の継続	×	子育て支援課
ための 動き方 の見直	184	男女共同参画社 会推進事業の推 進	・固定的性別役割分担意識の見直 しと男女の多様な働き方への啓発 や講座の開催	開催回数 5回 週間、月間イベント、エ ンパワーメント講座、ステップ アップ講座、実践講座を 開催した	5回	5回	5回	5回	50	週間イベント 103人 月間イベント 392人 エンパワーメント講座 延203 人 さんかく21カレッジ 延68 人 実践講座 26人	基準値の水準を維持	©	市民協働課
	185	い 塚境 フィッピス	・社会一般の認識や理解を深めるとともに、職業人としての自己啓発を図るセミナーの開催に協力し、広報などにより周知	実施回数 2回	<b>0</b> 回	1回	2回	2回	1回	市広報、ホームページの 掲載又はチラシ等の配布	基準値の水準を維持	©	商工課
	186		・育児・介護休業法の趣旨や内容 についての啓発を図るセミナーの 開催に協力し、広報などにより周知	実施回数 1回	1回	2回	2回	1回	2回	チラシ等の配布	基準値の水準を維持	©	商工課
	187	労働相談の開催 協力	・労働相談の開催に協力し、広報などにより周知	実施回数 12回	12回	13回	14回	13回	14回	市広報、ホームページの 掲載又はチラシ等の配布	相談の継続	0	商工課
	188	職業相談の開催 協力	・職業相談の開催に協力し、広報などにより周知	利用者数 5,889人	7,676人	6,135人	5,901人	7,050人	7,257人	地域職業相談室の運営 支援	相談の継続	0	商工課
	189		・情報コーナーでパソコンによる求 人情報の検索	利用者数 12,596人	25,897人	20,206人	19,141人	16,850人	16,945人	情報コーナーでパソコン による求人情報の検索	相談室の継続	0	商工課
	190	ハローワークな ど関係機関との 連携	・関係機関と連携した雇用及び労働 条件の改善	実施回数 11回	7回	9回	15回	12回	11回	セミナー等の開催 チラシ等の配布	基準値の水準を維持	0	商工課
	191	仕事と子育ての 両立のための広 報や啓発、情報 提供の充実	・男女雇用機会均等法、労働基準 法、育児・介護休業法などの周知	実施回数 7回	6回	5回	4回	6回	5回	市広報、ホームページの 掲載又はチラシ等の配布	基準値の水準を維持	0	商工課
イ 仕事 と子育 ての両 立のた めの基	192	ファミリー・サ ポート・センター 事業の推進(再 掲)	(再掲3、11)	-	_	_	_	_	-	-	_	-	子育て支援課
盤整備	193	放課後児童健全 育成事業(児童 クラブ)の推進 (再掲)	(再掲4、42)	_	-	_	1	_	_	_	_	-	子育て支援課
	194	児童センター運 営の推進(再掲)	(再掲5、43、172)	_	_	_	_	_	_	-	-	-	子育て支援課 社会福祉協議会

基本的 施策	具 体	的施策	具体的施策の概要	基準値 (平成20年4月現在)	実績値 (平成22年度)	実績値 (平成23年度)	実績値 (平成24年度)	実績値 (平成25年度)	実績値 (平成26年度)	平成26年度 実績内容	目標指標 (平成26年度)	目標指標 達成状況	担当課
イ 仕事 と子育 ての両 立のた	195	子育て短期支援 事業(ショートス テイ)の充実(再 掲)	(再掲6)	-	-	_	-	-	_	-	-	-	子育て支援課
めの基 盤整備	196	休日保育事業の 充実(再掲)	(再掲23)	-	-	_	_	_	-	_	_	_	子ども課
	197	夜間帯保育事業 の推進(新規-再 掲)	(再掲24)	-	_	_	_	_	-	-	_	-	子ども課
	198	一時保育事業の 推進(再掲)	(再掲6、26)	-	_	_	_	_	-	_	_	_	子ども課
	199	特定保育事業の 推進(新規-再 掲)	(再掲9、25)	-	_	_	_	_	_	-	_	_	子ども課
	200	幼稚園における 預かり保育の検 討(再掲)	(再掲10、142)	-	_	_	_	_	_	-	-	_	子ども課
	201	認可外保育施設 への支援(再掲)	(再掲32)	-	-	-	_	_	_	_	_	-	子ども課
	202	民間児童クラブ への支援(再掲)	(再掲33)	-	_	_	_	_	_	_	_	_	子育て支援課
	203	子育て支援総合 拠点施設整備 (新規-再掲)	(再掲17、37)	-	-	_	_	_	_	_	_	-	子育て支援課
	204	通常保育事業の 充実(再掲)	(再掲19)	-	_	_	_	_	_	-	_	_	子ども課
	205	延長保育事業の 推進(再掲)	(再掲20)	-	-	_	_	_	-	_	_	_	子ども課
	206	乳児保育事業の 充実(再掲)	(再掲21)	_	-	_	_	_	_	_	_	_	子ども課
	207	障害児保育事業 の充実(再掲)	(再掲27、140)	-	-	-	-	_	-	_	_	-	子ども課
	208	事業所育児講座 の支援(再掲)	(再掲183)	-	-	-	-	_	-	-	_	_	子育て支援課
	209	男女共同参画社 会推進事業の推 進(再掲)	(再掲184)	_	_	_	_	_	-	-	_	_	市民協働課

基本的 施策	具 体	的 施 策	具体的施策の概要	基準値 (平成20年4月現在)	実績値 (平成22年度)	実績値 (平成23年度)	実績値 (平成24年度)	実績値 (平成25年度)	実績値 (平成26年度)	平成26年度 実績内容	目標指標 (平成26年度)	目標指標 達成状況	担当課
イと イ子 でのの かの を が が が が が が が が が が が が が	210	男女が働きやすい環境づくりセミナーの開催協力 (再掲)	(再掲185)	-	_	_	_	_	_	-	-	-	商工課
盛登佣 	211	仕事と家庭の両 立を考えるセミ ナーの開催協力 (再掲)	(再掲186)	-	-	_	-	-	-	-	-	-	商工課
	212	労働相談の開催 協力(再掲)	(再掲187)	_	_	-	_	_	-	-	_	-	商工課
	213	職業相談の開催 協力(再掲)	(再掲188)	_	_	-	_	-	-	-	_	_	商工課
	214	地域職業相談室 の開催協力(再 掲)	(再掲189)	-	_	_	_	_	_	-	-	-	商工課
	215	ハローワーク等 関係機関との連 携(再掲)	(再掲190)	-	-	_	_	_	_	_	_	-	商工課
	216	仕事と子育ての 両立のための広 報・啓発・情報提 供の充実(再掲)	(再掲191)	_	_	_	_	_	_	-	_	-	商工課

#### 基本方針(6) 子どもの安全の確保

基本的 施策	<i>&gt;</i>		的施策	具体的施策の概要	基準値 (平成20年4月現在)	実績値 (平成22年度)	実績値 (平成23年度)	実績値 (平成24年度)	実績値 (平成25年度)	実績値 (平成26年度)	平成26年度 実績内容	目標指標 (平成26年度)	目標指標 達成状況	担当課
もの交 通安全 を確保	(ア)交 通安全 教育の 推進	217	交通事故・事故 防止情報の提供		市広報紙 4回 緊急情報 チラシ	4回 緊急情報 チラシ	4回 緊急情報 チラシ	4回 緊急情報 チラシ	4回 緊急情報 チラシ	4回 緊急情報チラ シ	四季の市民運動前に、実 施要綱及びホームページ でPRを行った。	基準値の水準を維持	0	市民安全課
するた めの活 動の推 進		218			交通安全市民運動 実施回数 4回	4回	4回	4回	4回	4回	四季の市民運動前において、地域や関係機関が連携した街頭キャンペーンを 実施した。	基準値の水準を維持	©	市民安全課
	(イ)チャ イルド シートの 正しい 用の 値	219		・幼児交通安全クラブ連絡協議会 や各クラブでの行事の際、チャイル ドシートの使用効果及び正しい使用 方法の啓発を行う。	クラブ数 12クラブ 連絡協議会 年6回 各クラブで各行事開催 モデル園 1園	10クラブ 年6回 各クラブで各 行事開催	11クラブ 年4回 各クラブで各 行事開催	12クラブ 年4回 各クラブで各 行事開催	11クラブ 年4回 各クラブで各 行事開催	11クラブ 年4回 各クラブで各 行事開催	行事の際、チャイルドシートの使用効果及び正しい 使用方法の啓発を行った。	基準値の水準を維持	Δ	市民安全課
	(ウ)自 転車の 安全利 用の推		交通安全教育の	・学校などでの交通安全教室の開 催	交通安全教室の開催 幼稚園・保育園 40回 小中学校等 26回 高齢者・一般 39回	46回 22回 24回	44回 24回 23回	35回 27回 25回	29回 23回 17回	26回 25回 20回	学校などで交通安全教室 を開催した。	開催回数 120回	Δ	市民安全課
	~	220	充実	・交通安全ポスターの募集	応募点数 4,203点	3,602点	4,181点	3,537点	4,455点	5,454点	児童、生徒から	募集を継続	0	市民安全課
				・子ども自転車大会の開催	参加者数 32人(3校8チーム)	39人 (3校7チーム)	35人 (3校6チーム)	42人 (3校9チーム)	37人 (4校8チーム)	35人 (3校7チーム)	-	開催を継続	0	市民安全課
イも罪のかるのの子をな被らた活推子犯ど害守め動進	(ア)犯関するの供進		犯罪・被害情報 の提供	・子どもを犯罪の被害から守るため の情報提供	実施回数 99回 犯罪統計町内会 回覧 12回 声かけ事案などの 発生状況 3回 安全・安心情報メール 84回	全63回 12回 4回 47回	全59回 12回 1回 46回	全74回 12回 O回 62回	全82回 12回 O回 70回	全113回 12回 0回 101回	連れ去り、誘拐犯の出没 を中心に不審者の情報を 提供した。	基準値の水準を維持	©	市民安全課
	(イ) もなどまない。 子犯のらめの機とでいる。 を経れる関係とない。 情とでもない。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	222		・地域や関係機関が連携した街頭 キャンペーンなどの実施	実施回数 10回	10回	12回	13回	16回	15回	市民に防犯意識を高めて もらうために各種のキャン ペーンを行った。	実施回数 12回	©	市民安全課
	(ウ)関 係機関 と連携 したパ トロー			・地域と関係機関が連携したパトロール活動の実施	実施団体数 90団体 パトロール用品支援団体数 67町内会、17小学 校、6中学校	87団体 65町内会 18小学校 4中学校	90団体 66町内会 20小学校 4中学校	90団体 68町内会 16小学校 5中学校	91団体 65町内会 19小学校 7中学校	85団体 58町内会 21小学校 6中学校	自主防犯パトロール隊及 び小中学校に用品提供を 行った。	基準値の水準を維持	0	市民安全課
	1活の安策の対策		パトロール活動 の推進(一部新 規)	・単位老人クラブを母体とした散歩途中における公園や街路にいる子どもたちへの声かけ	実施団体数 68団体	63団体	66団体	66団体	66団体	61団体	児童が登校する際の見守 りなどを行った。	基準値の水準を維持	Δ	高齢福祉課 市民安全課
	進			<ul><li>・週末における都市公園のガードマンによる巡回</li></ul>	実施箇所数 50箇所	51箇所	51箇所	79箇所	79箇所	79箇所	市街地の公園を中心に79公園で実施した。	基準値の水準を維持	0	公園緑地課

基本的 施策	ļ	具体	的施策	具体的施策の概要	基準値 (平成20年4月現在)	実績値 (平成22年度)	実績値 (平成23年度)	実績値 (平成24年度)	実績値 (平成25年度)	実績値 (平成26年度)	平成26年度 実績内容	目標指標 (平成26年度)	日信指標達成 標達成 状況	担当課
も罪のかるのののという。	(係としトルな安策進)機連た口活ど全の関関携パー動の対推	224	事業(新規)	・児童生徒が事件や事故に巻き込まれることなく安全・安心な学校生活を送れるように、地域と連携した安全管理体制を整備する。	県の事業として全小 学校で実施	全小学校で 実施	全小学校で 実施	全小学校で 実施	全小学校で 実施	全小学校で実 施	基準値の水準を維持	基準値の水準を維持	<b>©</b>	学校教育課
	(エ)防 犯講習 の実施	225		・幼児や児童の保護者への地域安 全教室の開催	開催回数 46回 幼児対象 5回 児童対象 11回 大人対象 30回	全 80回 幼·保育園 4回 小中学校 26回 大人対象 50回	全 71回 幼·保育園 4回 小中学校 23回 大人対象 44回	全 82回 幼·保育園 1回 小中学校 26回 大人対回 大55回	全 90回 幼·保育園 0回 小中学校 31回 大人対 59回	全 87回 幼·保育園 0回 小中学校 27回 大人対 60回	こどもや高齢者をはじめ 市民が犯罪の被害に会わ ないように知識を身につ けてもらうための教室を開 催した。	基準値の水準を維持	0	市民安全課
		226	学校安全教育な	・学校などの周辺の点検や危機管 理マニュアルの作成	小中学校、幼・保育 園、児童クラブ、児童 センターで作成し、不 審者対応訓練を実施	継続	継続	継続	継続	継続	幼稚園については年1回 以上を実施(不審者対応 訓練)	基準値の水準を維持	0	子ども課 学校教育課
			どの推進	・警察などとの協力による防犯教室の開催(保育園・幼稚園)	職員対象の防犯講 習会を年1回実施	継続	継続	継続	継続	継続	市民安全課が実施した防犯講習会に参加(1回)	基準値の水準を維持	©	子ども課
	(オ)防 犯ボティど 対 で 対	227	「こども110番の 家」の推進	・子どもを犯罪や危険から守るための「こども110番の家」の看板の設置	実施箇所数 1,017箇所	1,044箇所	1,054箇所	1,022箇所	1,018箇所	1,122箇所	21小学校区にこども11 O番の家を設置した。	実施箇所数 1,250箇前	0	生涯学習課青少年の家
		228	1日等日派追未伤 (新坦)	・保育園・幼稚園・小中学校の交通 安全教室に指導者を派遣し、指導 する。自転車教室などでヘルメット 着用の指導を行う。	派遣回数 幼·保育園 40回 小学校等 23回 中学校等 30回	幼·保育園 46回 小学校等 21回 中学校等 25回	幼·保育園 44回 小中学校 24回	幼·保育園 35回 小中学校等 27回	幼·保育園 36回 小中学校等 26回	幼·保育園 26回 小中学校等 25回	交通安全教室に指導者を 派遣し、正しい自転車の 乗り方や安全な歩行方法 の指導を行った。	基準値の水準を維持	Δ	市民安全課
ウ 被 害に 遭った 子ども		000	教育相談体制の	・不登校児童や生徒の家庭へ指導 員の定期的な訪問(再掲122)	-	-	_	_	_	_	-	-	-	教育センター
の推進		229	充実(再掲)	・スクールカウンセラーの活用(中 学校)(再掲122)	-	-	_	_	_	_	-	_	-	学校教育課

#### 基本方針(7) 要保護児童への対応などきめ細かな取組の推進

基本的 施策	5		的 施 策	具体的施策の概要	基準値 (平成20年4月現在)	実績値 (平成22年度)	実績値 (平成23年度)	実績値 (平成24年度)	実績値 (平成25年度)	実績値 (平成26年度)	平成26年度 実績内容	目標指標 (平成26年度)	目標指標 達成状況	担当課
ア 児童 虐待防 止対策 の充実	(ア)関 係機関 との 携など	230	止地域協議会の	・関係機関との情報交換による児 童虐待の早期発見、防止活動、援 助活動及び啓発活動	代表者会議 2回 実務者会議 12回 個別ケース検討会議 4 回	3回 12回 9回	3回 12回 21回	3回 12回 36回	3回 12回 38回	3回 12回 38回	代表者会議 3回 実務者会議 12回 個別ケース検討会議 38回	代表者会議開催回 数 3回	©	子育て支援課
		231	虐待に関する相 談の推進	・家庭児童相談員による児童虐待 に関する相談や指導	相談員数 2人 相談件数 260件 (虐待77件)	2人 283件	2人 305件	3人 261件	3人 317件	3人 320件	相談員数 3人 相談延件数 320件 (虐待122件)	基準値の水準を維持	0	子育て支援課
		232	主任児童委員、 民生児童委員に よる支援	・児童虐待の早期発見・早期対応	主任児童委員 21人 民生児童委員 187人	21人 191人	21人 191人	21人 191人	21人 195人	21人 195人	主任児童委員会・児童福祉部会の研修として、虐待問題を取上げ、発生予防、早期発見等の共通認識を持つ研修を行った。	基準値の水準を維持	0	子育て支援課
		233	養育支援訪問事 業の推進(再掲)	(再掲2)	-	1	_	_	_	1	_	_	-	子育て支援課 社会福祉協議会
	(イ)発 生予防、 早期発 見・早期 対応など	234	乳児家庭全戸訪問事業(こんいちは赤ちゃん訪問) (新規-再掲)	(再掲1)	_	ı	_	_	_	ı	_	_	_	健康推進課(保健センター)
母子 家の 支 立 推 進		235	親への就業の支	<ul><li>・母子家庭自立支援教育訓練給付金、母子家庭高等職業訓練促進給付金の支給</li></ul>	高等職業訓練給付金 3人	自立支援給付金 1人 高等職業訓練 給付金 4人	自立支援給付金 O人 高等職業訓練 給付金 3人	自立支援給付金 1人 高等職業訓練 給付金 4人	自立支援給付金 1人 高等職業訓練 給付金 3人	自立支援給付金 0人 高等職業訓練 給付金 1人	自立支援教育訓練給付 0件 高等職業訓練促進給付 1件(正看護師1件)	支給を継続	0	子育て支援課
		236		・母子家庭の抱える諸問題に対する母子自立支援員による相談・助言・指導	母子自立支援員 1人 相談指導 755件	1人 764件	1人 553件	1人 649件	1人 495件	母子·父子自 立支援員 1人 465件	生活一般103件、児童相 談6件、経済的支援・生活 支援356件、その他O件	基準値の水準を維持	Δ	子育て支援課
		237	ひとり親家庭相 互の親睦を深め るための行事の 開催	・定期的な情報交換会と懇親を深める行事の開催	開催回数 7回 母子福祉会に委託し、 親子クッキング、情報 交流会など7回の行 事を実施	7回	6回	6回	6回	6回	情報交流会2回(入進学 激励会含む)、バス旅行、 おたのしみ会、クリスマス 会、ボウリング大会などを 行った。	基準値の水準を維持	Δ	子育て支援課
		238		・「児童扶養手当法」に基づく手当の支給	受給者数 1,120人 新規認定等 125人 資格喪失等 123人	1,277人	1,313人	1,327人	1,348人	1,337人	·全部支給559人 ·一部支給569人 ·全部支給停止209人	支給を継続	0	子育て支援課
		239		・「安城市遺児手当支給条例」に基 づく遺児を養育している方を対象と した手当の支給	受給者数 1,448人 新規認定等 217人 資格喪失等 180人	2,520人	2,504人	2,522人	2,491人	2,469人	・離婚2,001人・未婚154人 ・死亡233人 ・拘禁4人 ・障害72人 ・遺棄4人 ・保護命令O人 ・その他1人	支給を継続	0	子育て支援課
		240	費の助成	・「安城市母子家庭等医療費助成 条例」に基づく母子家庭の母及び 父子家庭の父並びにこれらの家庭 の児童(18歳の年度末まで)を対象 とした医療費の助成	受給者数 2,898人	2,839人	2,885人	2,914人	2,893人	2,818人	受給者数 2,818人 (受給者証)	助成を継続	0	国保年金課

基本的施策	具 体	的施策	具体的施策の概要	基準値 (平成20年4月現在)	実績値 (平成22年度)	実績値 (平成23年度)	実績値 (平成24年度)	実績値 (平成25年度)	実績値 (平成26年度)	平成26年度 実績内容	目標指標 (平成26年度)	目標指標 達成状況	担当課
イ 母子 家の自 立支推進	241	母子寡婦福祉資 金の貸付	・「母子及び寡婦福祉法」に基づく 福祉金の貸付	貸付件数 87人 新規貸付等 2人 償還終了等 12人	75人 4人 15人	64人 4人 7人	61人 4人 7人	55人 1人 8人	47人 0人 4人	母子福祉資金貸付相談 延べ14回、償還指導は延 べ160件	貸付を継続	0	子育て支援課
				配布者数 261人 小学生 77人 中学生 143人 高校生 41人	260人	294人	258人	250人	225人	小学生 51人 中学生 114人 高校生 60人	配布を継続	0	社会福祉協議会
	242		・安城市遺児手当受給児童・生徒を対象とした入学祝品の配布	配布者数 290人 小学生 97人 中学生 193人	275人	276人	255人	273人	252人	·小学校(90人) 男子45人 女子45人 ·中学校(162人) 男子85人 女子77人	配布を継続	©	子育で支援課
	243	母子家庭等日常 生活支援事業の 推進	・母子家庭などにおいて技能習得 のための修学、疾病などによる一 時的な困窮者への生活援助や保育 支援をする事業	登録者数 11人 生活援助 1世帯 4.5時間 子育て支援 1世帯 9時間	1人	1人	1人	0人	0人	子育て支援 0人	支援を継続	0	子育て支援課
ウ 障 害児施 策の充 実	244	徘徊知的障害児 (者)家族支援事 業の充実	・徘徊知的障害児の探索のため、G PS(全地球測位システム)を利用し た器具の貸出	貸出台数 6台	5台	5台	5台	4台	4台	徘徊知的障害児4名に器 具を貸出した。	貸付を継続	0	障害福祉課
	245	当事者団体への 支援	<ul><li>・手をつなぐ親の会やひまわり会へ の支援</li></ul>	支援団体数 3団体	2団体	2団体	2団体	2団体	2団体	福祉関係団体活動助成 金として支援した。 手をつなぐ親の会 145名 安城市心身障害児を持つ 親の会 ひまわり会 28名		0	障害福祉課 社会福祉協議会
	246	移動支援事業の 充実	<ul><li>・脳性麻痺、視覚障害児の社会活動参加への支援</li></ul>	支援者数 68人	75人	81人	76人	90人	95人	地域生活支援事業の移 動支援として実施した。	支援を継続	0	障害福祉課
	247	肢体不自由児童 生徒介護員派遣 事業の充実	・肢体不自由児童・生徒を対象とした介護員を派遣する事業	派遣件数 3回 (申請者1名)	0回 (1人)	0回 (2人)	0回 (0人)	0回 (0人)	0回(0人)	申請がなかった。	派遣を継続	0	障害福祉課
	248	切员	・発達障害をはじめ様々な要因により、学校生活や学習において困難を抱えている生徒に対し、個別支援により対象となる児童生徒やその児童生徒が帰属する集団の健やかな成長を支援する。	全小中学校にて実施	全小中学校 で実施	全小中学校 で実施	全小中学校 で実施	全小中学校 で実施	全小中学校で 実施	基準値の水準を維持	基準値の水準を維持	©	学校教育課
	249		・「特別児童扶養手当等の支給に関する法律」に基づく手当の支給	受給者数 279人	322人	318人	299人	309人	322人	法に基づき支給した。	業務を継続	©	障害福祉課
	250		・「特別児童扶養手当等の支給に 関する法律」に基づく手当の支給	受給者数 89人	103人	101人	97人	100人	100人	法に基づき支給した。	支給を継続	0	障害福祉課
	251	障害者扶助料の 支給	・「安城市障害者扶助料支給条例」 に基づく重度心身障害児(者)及び 監督保護者を対象とした手当の支 給	受給者数 480人	507人	519人	521人	541人	574人	条例に基づき支給した。	支給を継続	0	障害福祉課

基本的施策	具 体	的 施 策	具体的施策の概要	基準値 (平成20年4月現在)	実績値 (平成22年度)	実績値 (平成23年度)	実績値 (平成24年度)	実績値 (平成25年度)	実績値 (平成26年度)	平成26年度 実績内容	目標指標 (平成26年度)	目標指標 達成状況	担当課
ウ 障 害児施 策の充 実	252		・「安城市心身障害者医療費助成 条例」に基づく重度心身障害児 (者)を対象とした医療費の助成	受給者数 1,783人	1,810人	1,834人	1,856	1,832人	1,793人	受給者数 1,793人 (受給者証)	助成を継続	0	国保年金課
	253	修学旅行費の助 成	・要保護・準要保護の児童及び生 徒を対象とした修学旅行費の助成	受給者数 201人 小学生 97人 中学生 104人	198人	224人	208人	219人	223人	小学生 109人 中学生 114人	助成を継続	0	社会福祉協議会
	254	補装具の交付及 び日常生活用具 の給付	・補助具の交付及び日常生活用具 の給付	補助具 117件 日常生活用具 377件	74件 316件	84件 319件	102件 318件	98件 312件	103件 264件	補装具の交付及び日常生活用具の給付を実施した。	給付を継続	0	障害福祉課
	255	精神障害者医療 費助成事業(新 規)	・精神保健及び精神障害者福祉に 関する法律第5条に規定する病名 で入院治療している方、精神障害 者保健福祉手帳1,2級を所持して いる方、自立支援医療(精神通院) 制度を利用している方に対して、医 療費を助成する。	平均受給者数 1,307人	1,503人	1,642人	1,742	1,891人	1,994人	受給者数 1,994人 (受給者証)	助成を継続	0	国保年金課
	256	充実	・保護者の疾病などの理由により、 家庭において障害児を一時的に介 護できないときに入所施設で一時 的に預かる事業	入所 10箇所 通所 14箇所 自立支援法の短記 入諸施設で実施	10箇所 20箇所	12箇所 22箇所	9箇所 24箇所	9箇所 26箇所	7箇所 25箇所	入所は自立支援給付の短期 入所施設で実施。 通所は地域生活支援事業の 日中一時支援で実施。	<b>市 米 ナ</b> 処 姓	0	障害福祉課
	257	療育センター運 営の充実	・発達に遅れがあると思われる児童 の早期発見・早期療育	実施箇所数 1箇所 卒所後就園先への 事後観察実施	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	年齢別など状況に合わせたグループ編成をし延べ596回の療育を実施した。	基準値の水準を維持	0	子ども課
	258	サルビア学園運 営の充実	・知的障害のある概ね3歳から就学前までの幼児を対象とした個別的、 集団的な療育の実施	実施箇所数 1箇所 定員数30名 (35名在籍)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	定員は40名であるが、47 名の障害児が利用した。	基準値の水準を維持	0	子ども課
	259	障害児保育事業 の充実(再掲)	(再掲27、140、207)	_	-	_	_	_	_	-	-	_	子ども課
				情緒障害特別支援学級 小学校 13校 中学校 4校	17校 6校	19校 7校	20校 8校	20校 8校	20校 8校	基準値の水準を維持	小学校 17校 中学校 6校	0	学校教育課
	260	特別支援教育の 推進	・就学指導委員会の判定を受け、 保護者が希望した場合の特別支援 学級などでの受入	難聴特別支援学級 小学校 1校 中学校 0校	1校 0校	1校 0校	1校 0校	1校 0校	1校 0校	基準値の水準を維持	小学校 1校 中学校 1校	0	学校教育課
		正匹		情緒障害通級指導教室 丈山、西部小で実施 中学校 O校	小学校 4校	小学校 4校	小学校 6校	小学校 6校	小学校6校	基準値の水準を維持	小学校 3校 中学校 0校	0	学校教育課
				知的障害特別支援学級 小学校 14校 中学校 4校	16校 5校	17校 6校	17校 6校	17校 6校	18校 6校	基準値の水準を維持	小学校 14校 中学校 5校	0	学校教育課